

平成29年度版 出雲市男女共同参画年次報告書
(平成28年度実施状況) について

このことについて、出雲市男女共同参画のまちづくり条例第11条の規定に基づき、別冊のとおり報告します。

平成 29 年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

(平成 28 年度実施状況)

出 雲 市

目次

第1章	平成28年度の男女共同参画施策の総括	・・・	1
第2章	平成28年度の基本目標別実施状況		
Ⅰ基本目標Ⅰ	男女共同参画社会への意識づくり		
1. 基本課題1	人権尊重意識の啓発	・・・	2
Ⅱ基本目標Ⅱ	あらゆる分野における男女共同参画の推進		
1. 基本課題1	政策方針決定過程への男女共同参画の推進	・・・	4
2. 基本課題2	家庭における男女共同参画の推進	・・・	5
3. 基本課題3	地域における男女共同参画の推進	・・・	10
4. 基本課題4	職場（働く場）における男女共同参画の推進	・・・	12
5. 基本課題5	教育現場における男女共同参画の推進	・・・	14
6. 基本課題6	国際交流その他の分野における男女共同参画の推進	・・・	15
Ⅲ基本目標Ⅲ	男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり		
1. 基本課題1	男女間のあらゆる形態の暴力の根絶	・・・	16
2. 基本課題2	性と生殖に関する互いの意思の尊重	・・・	18
Ⅳ基本目標Ⅳ	推進体制の整備		
1. 基本課題1	行政における推進体制の整備	・・・	19
2. 基本課題2	市民との連携体制の整備	・・・	23
3. 基本課題3	国、県及び関係機関との連携	・・・	23
第3章	数値目標の進捗状況	・・・	24
第4章	DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）		
Ⅰ基本目標Ⅰ	男女間の暴力をなくす環境づくり	・・・	25
Ⅱ基本目標Ⅱ	DV被害者に配慮した相談の実施	・・・	26
Ⅲ基本目標Ⅲ	DV被害者の自立支援	・・・	27
Ⅳ基本目標Ⅳ	推進体制の整備	・・・	28

参考資料

- 男女共同参画センター・平田ふれんどりーハウス各種講座の実施状況
- 女性相談センター、女性のための総合窓口相談集計表
- 地域における取組状況一覧
- 平成28年度出雲市審議会等への女性の参画状況
- 出雲市の主な動き

第1章 平成28年度の男女共同参画施策の総括

「第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の最終年度である平成28年度は、男女共同参画のまちづくりを推進していくために、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野での推進体制の充実を引続き図る一方、市民による自主的な啓発活動が行われました。

特に、男女共同参画を推進する市民や団体の代表で構成される「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」では、市民主体で具体的な取組がなされ、男女共同参画の意識が高まりました。

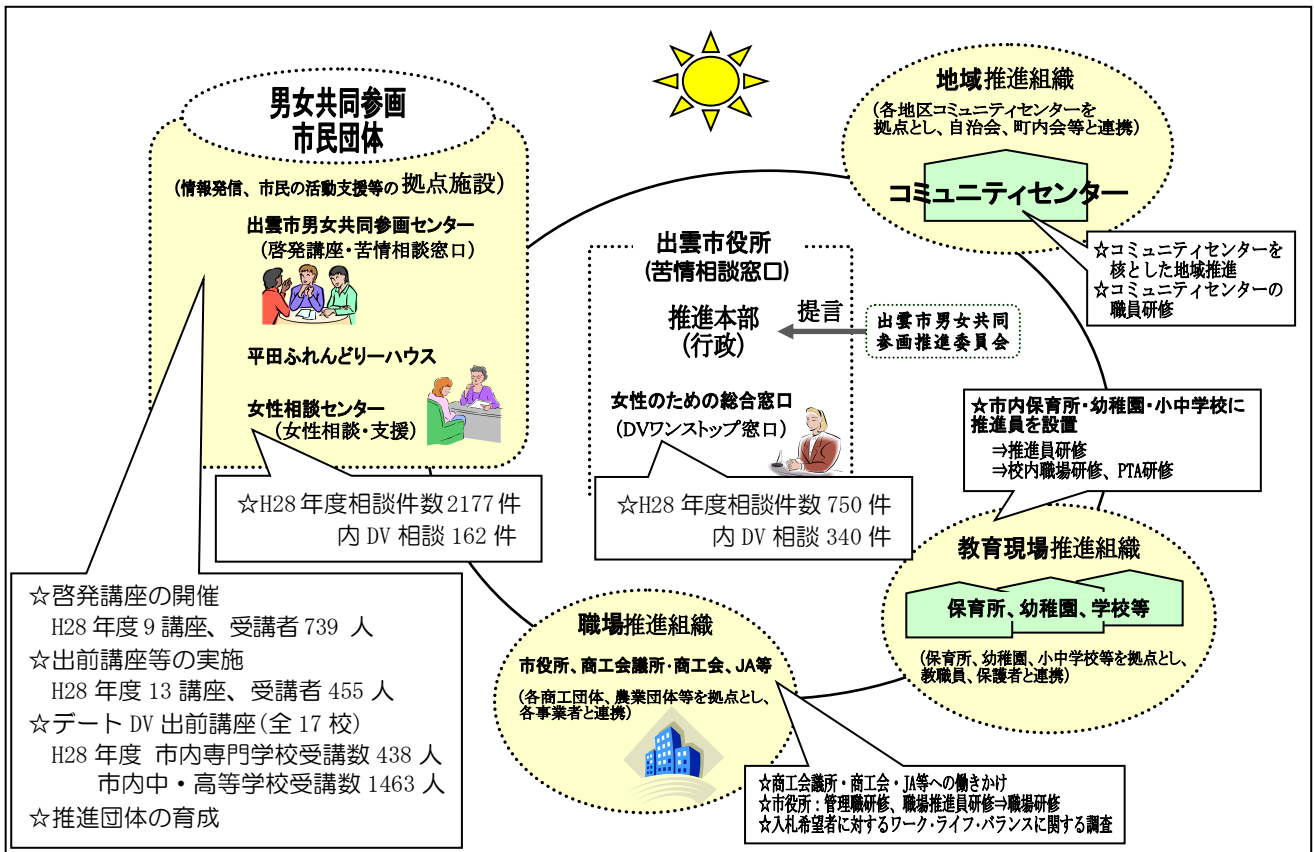
地域においては、各コミュニティセンターが核となり、全43地区のほとんどの地区において地域住民を対象とした研修会等が開催されました。

教育現場においては、市内保育所・幼稚園・小中学校等から選任された男女共同参画推進員を対象に推進員研修を行い、各自職場での職場研修につなげました。

また、市内事業所においてもワーク・ライフ・バランスについての研修会等を開催し、理解を深めました。

今後は、平成29年3月に策定しました「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんへ積極的に働きかけを行いながら、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり 推進体制イメージ図】



第2章 平成28年度の基本目標別実施状況

I 基本目標 I 男女共同参画社会への意識づくり

【重点的な取組事項】 ★男女共同参画意識の普及、定着

1. 基本課題1 人権尊重意識の啓発

(1) 人権尊重意識の啓発

①男女共同参画に関する講演会や講座の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画関連講座の開催 ①出雲市男女共同参画センター講座 6講座21回、受講者478人 ②平田ふれんどりーハウス講座 5講座6回、受講者115人 ③出前講座：31か所、受講者2,333人 資料P1～P3に記載	●男女共同参画についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。 ●地域、職場、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めることができました。 ★広域的かつ効果的な啓発方法について考える必要があります。	市民活動支援課
■地域研修における啓発事業	●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、女性の人権についても啓発を進めることができました。	人権同和政策課

②多様な広報媒体による広報・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■広報紙への定期的な啓発記事の掲載 ・男女共同参画の推進に向けて「男女共同参画の推進に関する提言書」提出／6月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間（DVのない社会をめざして）／11月号	●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。	市民活動支援課
■ホームページへの掲載・充実 市や出雲市男女共同参画センター（くすのきプラザ）のホームページでの情報発信		
■就学前保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配布	●就学前の保護者に啓発パンフレット「こころつないで」を配付し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発をすることができました。	人権同和政策課
■男女共同参画のまちづくりを含めたあらゆる人権問題の街頭啓発（啓発物の配布）の実施	●人権週間に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。	

<p>■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示により、資料利用の利便性を図る</p> <p>○男女共同参画のまちづくりをテーマに、誰もが生きやすい社会を作るヒントになる資料の展示を実施</p> <p>期間：H29.1.4～1.30</p> <p>場所：出雲中央図書館</p>	<p>★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。</p> <p>★時代に即した資料の充実に努める必要があります。</p>	<p>出雲中央図書館</p>
--	---	----------------

③市民相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市女性相談センターにおける相談事業</p> <p>【出雲市女性相談センター相談件数】</p> <p>資料P5・P6に記載</p> <p>（参考）【出雲市子ども・若者支援センター相談件数】</p> <p>①面接相談 1,795件</p> <p>②電話相談 577件</p> <p>③訪問相談 52件</p> <p>■広報による相談窓口の周知</p>	<p>●平成19年度から設置している出雲市女性相談センターにおいて、悩みを抱える市民への支援を広げました。</p> <p>●出雲市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、カウンセリングを中心とした支援を通じて、子ども・若者を学校・社会生活への適応につなげています。</p> <p>★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、出雲市女性相談センター及び出雲市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。</p>	<p>市民活動支援課</p>
<p>■出雲市隣保館における相談事業</p>	<p>●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。</p>	<p>人権同和政策課</p>

④男女共同参画についての先進的な取組の紹介等

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画の取組を先進的に行っている人や団体代表を講師とした講座を実施</p>	<p>●それぞれの分野での具体的な取組事例を紹介する機会となりました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

(2) メディアにおける人権の尊重

⑤刊行物やホームページの内容の見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■広報紙作成にあたって男女共同参画という視点での表現等に配慮</p> <p>■出雲市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直しと作成担当課への指導</p>	<p>●市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点にたった表現に努めました。</p>	<p>広報情報課 市民活動支援課</p>

⑥男女共同参画の視点からの表現の啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市が広報・刊行物を作成する際の男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知	●男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料をIPK（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。	市民活動支援課

Ⅱ 基本目標Ⅱ あらゆる分野における男女共同参画の推進

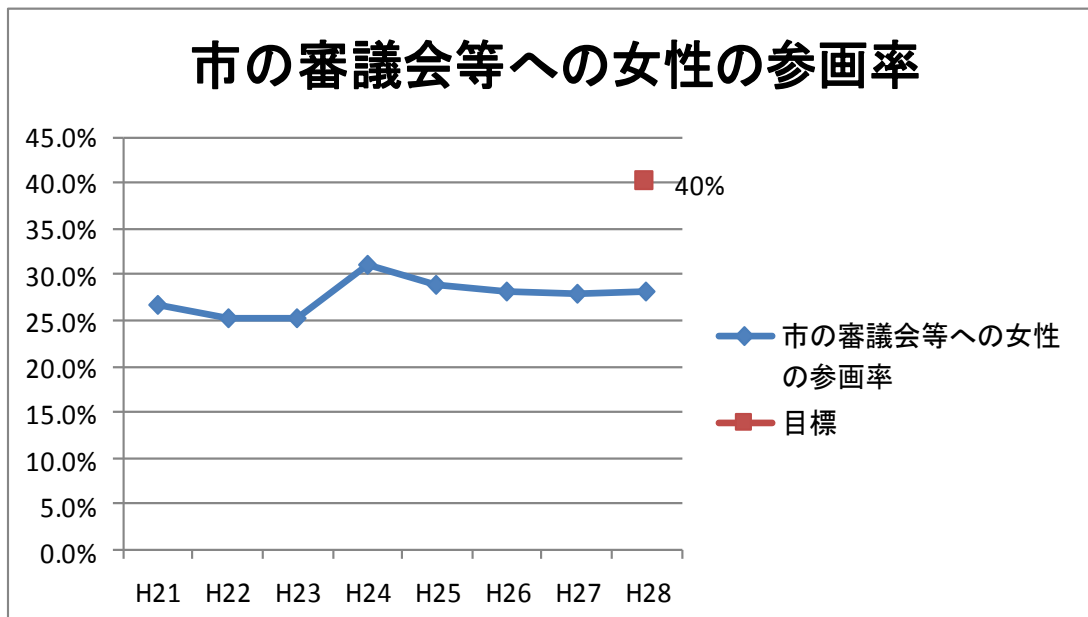
- 【重点的な取組事項】 ★ワーク・ライフ・バランスの推進
★地域における取組の充実

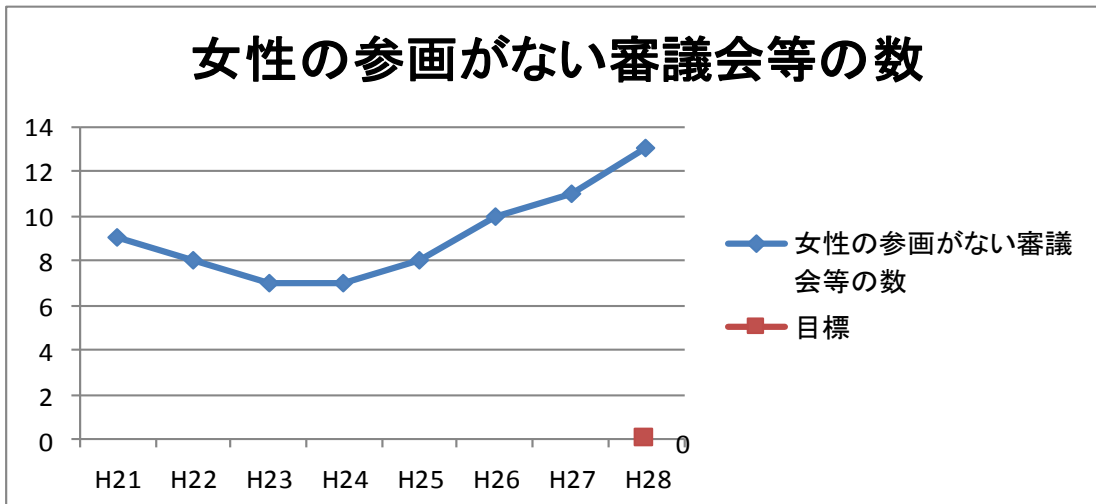
1. 基本課題1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

(1) 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

⑦審議会等の政策方針決定過程への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■平成28年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況調査を実施。調査結果について周知資料P11～P14に記載	●審議会への参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。 ★審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースが多く、また、市の意識（取組み姿勢）も低かったため、女性の参画率アップにつながっていません。今後積極的な取組をする必要があります。	市民活動支援課 各課





8 男女共同参画に関する人材情報の登録・活用

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■ 審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と情報管理 ■ 各課から人材情報の提供を求められた場合、情報を提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● 出雲市男女共同参画人材リスト登録事業に約 100 人の方が登録しています。 ★ 人材リストの有効活用について今後検討する必要があります。 	市民活動支援課

2. 基本課題2 家庭における男女共同参画の推進

(1) 家庭における点検・見直し

9 家庭における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■ 啓発講座の開催 資料 P1～P3 に記載 	● 子育て世代やシニア向け等の講座を開催することにより、家庭における意識の醸成が図られました。	市民活動支援課
<ul style="list-style-type: none"> ■ 父親の家庭教育への参加を考える機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> ○ パパのためのベビーマッサージ講座 ○ プレパパ&ママ講座 	● 家庭における男女共同参画のきっかけづくりになりました。	

10 夫婦を対象とした学習機会の提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■ 父親の家事・育児参加を促進する講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ○ パパのためのベビーマッサージ講座 ○ プレパパ&ママ講座 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが産まれる前後の時期は、男性の意識が家庭に向きやすい頃です。その世代が講座を受講することで男女共同参画意識の醸成に役立ちました。 ★ 参加者の多くはすでに家事・子育てに熱心な父親が多く、そういった人以外の参加を促す方策が必要です。 	市民活動支援課

11 子育て支援や高齢者・障がい者福祉・介護サービスの情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市の子育て支援の情報を提供する「子育てべんり帳」の作成・配布、及び子育て応援サイト「ママフレ」による情報発信</p>	<p>●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化により、市民にとって情報が得やすくなりました。</p> <p>★半年に1度改訂のうえ、市のホームページにも掲載し、常に最新の情報を提供しています。</p>	子ども政策課
<p>■市ホームページ・広報等を通じたの障がい福祉サービスの情報提供、障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支援法利用のてびきの作成・配布</p>	<p>●障がいごとに「福祉のしおり」を作成し、障がい福祉サービスの情報提供を行いました。また、平成28年度は、ポケット版の「障がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。</p> <p>★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めていく必要があります。</p>	福祉推進課
<p>■広報等を通じたの介護サービスの情報提供</p>	<p>●介護保険制度と介護保険サービス、高齢者福祉サービスについての情報を提供しました。</p> <p>★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活支援サービス情報を集めたホームページ（てごナビ）を立ち上げました。</p>	高齢者福祉課

(2) 子育て、介護等の支援策の充実

12 子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市子ども・若者支援センター事業（さまざま悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的なサポートを行いながら悩みや問題を解決に努める）</p> <p>相談事業：月～金曜 8:30～17:00 土曜 事前予約による面接相談のみ</p> <p>H28年度相談件数 面接 1,795件、電話 577件、訪問 52件</p>	<p>●相談事業を通して必要な場合は、継続支援（カウンセリング、就労体験、スポーツ・文化活動体験、ボランティア体験等）を行い、学校・社会生活への適応支援を行いました。</p> <p>★相談機関につながっていない子ども・若者をどのように支援していくかが課題です。</p>	市民活動支援課
<p>■子ども家庭支援相談員の配置</p> <p>①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談</p> <p>②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談</p> <p>③その他児童等に関する相談</p>	<p>●特別な支援を要する子等の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。</p> <p>●保育所や幼稚園の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。</p>	保育幼稚園課 子ども政策課

<p>■相談支援事業所の相談支援専門員により、障がい福祉サービスの利用援助、サービス利用計画の作成、一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のため必要な支援や相談を実施</p> <p>H28年度相談支援事業所数 26事業所</p>	<p>●相談支援事業所の認知度を高めるため関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。</p> <p>★相談支援事業所の相談支援専門員の知識・技能の向上を図るため、研修等を実施しています。</p>	福祉推進課
<p>■校内支援体制の充実</p> <p>①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対してより適切な支援を行う特別支援教育推進委員会の設置</p> <p>②「わくわく相談会」(巡回相談)等をとおして校内支援委員会への指導・助言の実施</p>	<p>●校内体制の整備や子ども理解が深まり、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、支援の充実を図ることができました。</p> <p>●学校現場のニーズや児童生徒の状況に応じ、迅速、柔軟に対応することができました。</p> <p>★学校現場の「わくわく相談会」に対する期待は大きいので、今後も継続して実施していくとともに、対象児童生徒について1回の巡回相談にとどまらず、複数回巡回していく必要があります。</p>	児童生徒支援課
<p>■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施</p>	<p>●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。</p> <p>★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部分に、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。</p>	
<p>■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター(出雲高齢者あんしん支援センター)を設置</p>	<p>●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して課題解決のための支援を行いました。</p> <p>★高齢者を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、センターの機能強化が課題です。</p>	高齢者福祉課 医療介護連携課

13 子育てネットワーク等の支援体制の充実

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
<p>■子育てネットワーク等の支援体制の整備 (地域の子育てに関する課題は地域で解決していくという意識でのネットワーク)</p> <p>①コミュニティセンター等への啓発</p>	<p>●子育て支援センターやコミュニティセンター等、子育てサポーター、あかちゃん声かけ訪問員、地域の子育てボランティアとの協働により、継続的な子育て支援ができました。</p> <p>★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化とさらなる波及が課題です。</p>	健康増進課

14 子育て支援事業の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■すべての子育て家庭のための支援（一時保育事業等の各サービスについて、多様なニーズに対応できるよう整備）</p> <p>一時保育事業 53 か所</p> <p>■幼稚園一時預かりの充実（地域の実情を踏まえながらの幼稚園の一時預かりの充実）</p> <p>■保育所・幼稚園における子育て支援機能の充実（保育所・幼稚園において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実）</p> <p>■地域子育て支援センター（地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能についての充実）</p> <p>10 か所</p> <p>■地域に開かれた学校づくり（家庭・地域・学校の協力体制を強化し、地域の人材を活用するなど、地域の実情に応じた特色ある学校教育の推進）</p>	<p>●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。</p> <p>★地域による子育て機能の低下やプライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。</p>	<p>保育幼稚園課 子ども政策課 学校教育課</p>
<p>■待機児童の解消を図り、良質な保育環境を確保するための施策実施</p> <p>○保育所定員改定</p>	<p>●女性の社会進出の進展や社会経済環境の変化から保育所入所を希望する人が多くなってきており、仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに応えることができました。</p>	<p>保育幼稚園課</p>
<p>■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施</p> <p>①延長保育事業 52 か所</p> <p>②一時保育事業 53 か所</p> <p>③休日保育事業 9 か所</p> <p>④病（後）児保育事業 6 か所</p>	<p>●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。</p> <p>★利用実績の少ない事業もあり、事業を拡大することは費用対効果の面で問題もありますが、児童福祉の面から費用対効果だけで図れない事業もあり、今後、子どもの十分な養育環境を確保することについて、社会全体で考慮する必要があります。</p>	
<p>■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成</p>	<p>●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。</p>	
<p>■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所に入所する第3子以降の保育料を軽減</p>	<p>●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。</p>	

<p>■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施</p> <p>①会員の募集、登録 ②センターの機関紙の発行等 ③相互援助活動の調整 ④アドバイザーとサブリーダーの情報交換、他機関との連絡調整 ⑤相互援助活動に必要な知識の講習会、研修会の開催 ⑥会員間の交流会、情報交換会の開催</p>	<p>●育児と仕事の両立が図られました。</p> <p>★援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。</p>	<p>子ども政策課</p>
<p>■子育て短期支援事業</p> <p>身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かり、支援。</p>	<p>●保護者の相談・ニーズに応え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。</p>	<p>子ども政策課</p>
<p>■児童クラブ事業の実施</p> <p>保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対する、適切な遊びと生活の場の提供</p> <p>44 か所 1, 896人</p>	<p>●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。</p> <p>★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも支援員の資質向上を図る必要があります。</p>	<p>子ども政策課</p>

15 要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■福祉サービスの提供を実施</p>	<p>●区分支給限度額拡大事業、配食サービス等を必要とする世帯に福祉サービスを提供し、生活支援が図られました。</p>	<p>高齢者福祉課 医療介護連携課</p>
<p>■介護サービスの提供を実施</p>	<p>●地域密着型サービス事業所を計画的に中学校区に設置するなど、介護負担の軽減が図られました。</p>	
<p>■障がい者等の自立を促進させるため、障がい者個々の障がいの程度やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成。計画に基づき障がい福祉サービス等を提供。</p>	<p>●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。</p> <p>●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。</p> <p>★ライフステージごとに切れ目のない支援や発達障がいへの支援体制の構築が課題です。</p>	<p>福祉推進課</p>

16 母子家庭、父子家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課									
<p>■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別にしている児童を養育する父母等に「児童扶養手当」を支給</p> <p>手当基本額 42,330円～9,990円 (児童1人の場合。所得による)</p>	<p>●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。</p>	子ども政策課									
<p>■母子家庭等自立支援給付金</p> <p>母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の費用等を給付</p>	<p>●母子家庭等の自立促進を目的に就業につなげるための資格取得を支援しました。</p>										
<p>■福祉医療費の助成</p> <p>自己負担額の上限額（1月当たり）</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>市民税課税世帯</td> <td>市民税非課税世帯</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>20,000円（※）</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>6,000円</td> <td>1,000円</td> </tr> </table>		市民税課税世帯	市民税非課税世帯	入院	20,000円（※）	2,000円	通院	6,000円	1,000円	<p>●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助となりました。</p>	福祉推進課
	市民税課税世帯	市民税非課税世帯									
入院	20,000円（※）	2,000円									
通院	6,000円	1,000円									

3. 基本課題3 地域における男女共同参画の推進

(1) 地域における点検・見直し

17 地域における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域へへの出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及</p> <p>第2章¹に記載</p>	<p>●地域、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。</p> <p>★講座等の単発開催だけでなく、地域が主体的に取組めるよう支援することが必要です。</p>	市民活動支援課

(2) 人材の育成と参画の促進

18 地域における男女共同参画の取組推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域住民を対象とした研修会等の実施</p>	<p>●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターを中心に地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。</p> <p>★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかけることが必要です。</p>	自治振興課 市民活動支援課

19 地域における政策方針決定過程への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ</p> <p>■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進</p>	<p>●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。</p> <p>★依然として慣例的な地域役員の登用が多くみられ、今後、更にポジティブアクション（積極的改善策）を働きかける必要があります。</p>	<p>自治振興課</p> <p>市民活動支援課</p>

20 消防団、自主防災組織への女性参加の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性消防団員の加入促進</p> <p>〔女性消防団員〕6人</p> <p>〔女性消防団員の事業内容〕</p> <p>消防団活動全般（一人暮らし高齢者の家庭防火診断、応急手当普及員資格取得、防火パトロール）</p>	<p>●女性の視点を生かした、火災予防広報活動及び応急手当普及啓発活動が展開できました。</p> <p>●男性主体の消防団活動への女性の参画により、男性団員との協力及び相互補完により消防団活動の活性化につながりました。</p> <p>★家庭、職場、地域において、女性が消防団活動に積極的に参加できるような環境整備を図り、理解を求めなければなりません。</p>	<p>消防本部</p> <p>警防課</p>
<p>■防火クラブ員相互の連絡連携と火災予防思想の普及</p>	<p>●幼年、少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会として、女性目線で考える男女共同参画HUG「避難所運営ゲーム」を実施し、災害時配慮が欠けがちな女性や子供に対しての具体的な対応等を学び認識を深めることができました。</p> <p>●女性防火・防災クラブは、岡山県倉敷市「倉敷市防災センター」を視察し、災害時の体制を学ぶと共に、地震室で震度を体験するなど、自らの地域防災への意識高揚を図ることができました。</p> <p>●各クラブ員により、各地区の防火座談会・イベント等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることができました。</p> <p>★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブ員の減少が、懸念事項となっています</p>	<p>消防本部</p> <p>予防課</p>

21 市民団体・グループへの活動支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市民活動団体が行う公益的な活動に対する補助金を交付、活動の支援</p> <p>5団体補助金交付</p> <p>（補助金 1,600,000円）</p>	<p>●市民の自主活動の支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。</p> <p>●地域活動の活性化につながりました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

4. 基本課題4 職場（働く場）における男女共同参画の推進

(1) 職場（働く場）における点検・見直し

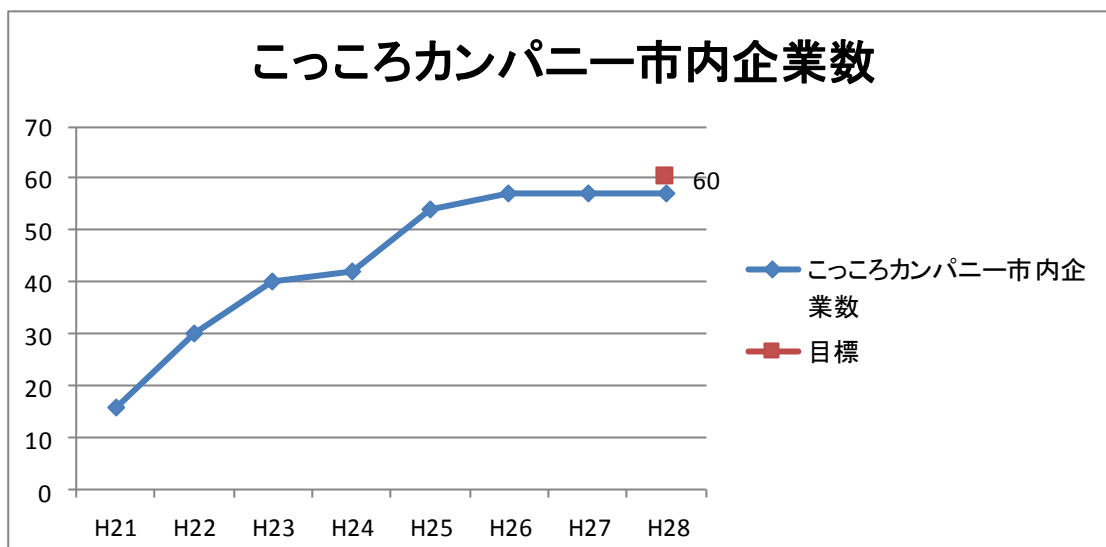
22 労働に関する法令等の広報・情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市役所やジョブ・ステーション出雲での関係 広報紙等の設置・配布及び情報提供	●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。 ★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。	商工労働課
■仕事と生活の調和講演会の開催 (出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク 会議) 資料P 1に記載	●企業経営者などを対象に仕事と介護の両立に向け た講演会を行い、介護離職予防策を考えるきっかけとすることができました。	市民活動支援課

(2) 事業所等に対しポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

23 経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市役所やジョブ・ステーション出雲での関係 広報紙等の設置・配布及び情報提供	★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、 さらに経営者等の理解を深めるよう継続的な広報 活動や情報提供の必要があります。	商工労働課
■新入社員研修「ワーク・ライフ・バランス」 出雲商工会議所加入会社 受講者 92 人	●市内事業所の新入社員に、ワーク・ライフ・バランス について考える機会を提供することができました。 ★経営者等に啓発機会の確保をしてもらうよう働き かけをより積極的かつ継続的にしていく必要があ ります。	市民活動支援課



※こっころカンパニー

従業員の子育てを積極的に支援し、仕事と家庭の両立がしやすい職場づくりを進める企業を島根県が認定。

(3) 農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

24 農業等における女性の経済的地位の向上の取組

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施 〔協定数〕 H28年度末 64協定</p>	<p>●家族内の相互理解が進み、女性の仕事のやりがいが高まりました。</p> <p>●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。</p> <p>★制度について周知を行う必要があります。</p>	農業振興課

25 女性の起業支援、女性グループ活動の支援

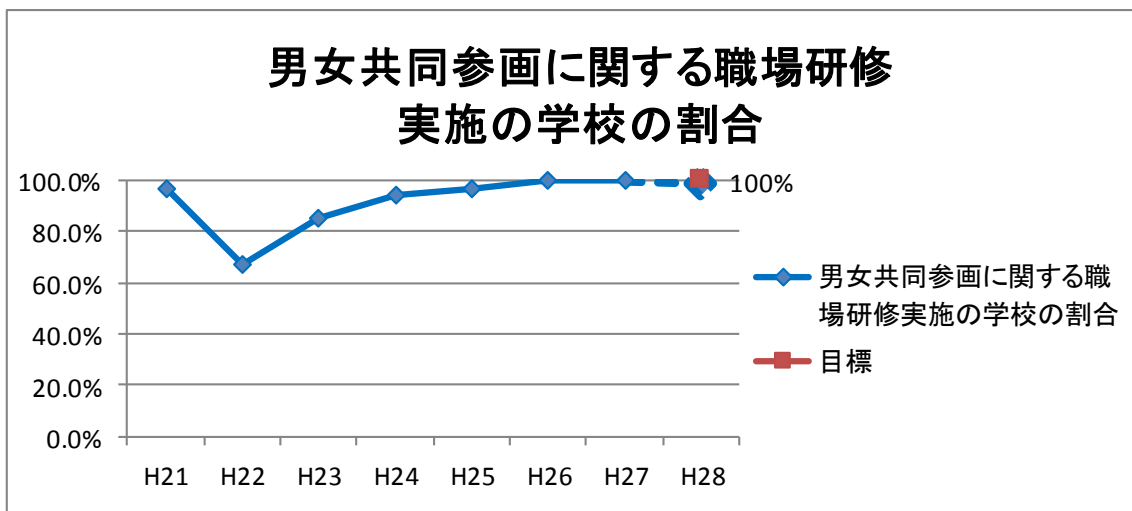
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供、補助制度（空店舗活用事業）の実施、相談業務</p>	<p>●起業に関する支援セミナー等について、関係機関を通じ、情報提供を行いました。</p>	商工労働課
<p>■中山間地域の農地が持つ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度の実施</p>	<p>●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。</p> <p>●農地の保全活動により、中山間農用地の持つ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。</p> <p>★本制度がなくなったら、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。</p>	農業振興課
<p>■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営 ○基礎研修講座・・・ぶどう講座、柿講座、いちじく講座、菊講座、シニア農業者養成講座</p>	<p>●新規就農者を確保・育成することができました。</p> <p>★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの斡旋等農地確保や初期投資の抑制など安心して就農できる支援体制が必要です。</p>	
<p>■営農・就農に対する支援により農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保 新規就農 13名（うち女性2名） 認定農業者 新規37名（うち女性0名）</p>	<p>●農業経営の改善（農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など）が図られました。</p> <p>★就農希望者の就農が促進されました。</p>	
<p>■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の紹介等</p>	<p>●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。</p> <p>★資金制度の周知を行うことが必要です。</p>	

5. 基本課題5 教育現場における男女共同参画の推進

(1) 教育現場における点検・見直し

26 教職員等に対する研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修会等の開催 ①園長・校長人権同和教育研修会 ②人権・同和教育主任研修会 ③転入・新任教職員等同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教職員男女共同参画職場推進員研修会 ⑤については、資料P2に記載 ⑥特別支援教育補助者等研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会	●各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。 ●男女共同参画に係る園・校内研修を通して職員の理解を深めることができました。 ★研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。 ★職場での研修開催をさらに促すとともに研修内容（方法）について、検討する必要があります。	学校教育課 保育幼稚園課 児童生徒支援課 市民活動支援課



(2) 学校（園）教育における取組の支援

27 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■人権・同和教育の推進</p> <p>①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践</p> <p>②同和教育啓発指導員を各学校への派遣、研修会や授業研究の指導助言</p> <p>③人権作文・ポスターコンクールの実施</p> <p>④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配布・活用</p>	<p>●計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。</p> <p>●各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。</p> <p>★幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。</p>	<p>学校教育課 保育幼稚園課</p>

28 副読本、人権パンフレットを活用した指導

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配付</p>	<p>●「こころつないで」の配付、「こころつないで」を用いた研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。</p> <p>★「こころつないで」の内容を見直すとともに、保護者対象の研修をさらに充実させる必要があります。</p>	<p>学校教育課</p>

6. 基本課題6 国際交流その他の分野における男女共同参画の推進

(1) 国際交流の推進

29 国際理解の促進と情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■外国青年（国際交流員）招致事業</p> <p>①国際交流員による異文化理解講座の開催</p> <p>②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介</p> <p>③翻訳や相手国交流先との連絡調整の手助け</p>	<p>●日本とは違う生活・習慣を知ることにより国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。</p> <p>★ボランティアや在住外国人を活用し国際理解を広げることが必要です。</p>	<p>政策企画課 国際交流室</p>
<p>■姉妹都市・友好都市以外の海外都市、団体等との交流</p>	<p>●異文化に触れる機会を提供することにより国際理解を深めることができました。</p>	
<p>■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援、市民への多様な交流の機会の提供</p>	<p>●市民と外国の人々の相互理解を深めることができました。</p>	

30 海外交流事業の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■海外交流事業の実施 ①海外姉妹都市・友好都市高校生相互訪問交流事業 ②海外友好都市代表訪問事業	● ホームステイ交流など海外での生活に直接触れることで国際理解が深まりました。	政策企画課 国際交流室

31 在住外国人への生活支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ポルトガル語通訳による市役所窓口での通訳・電話対応 ■多言語による情報配信 ■日本語ボランティア団体との共催による日本語教室の開催	● お互いの立場・環境を理解しあうことで相互理解を深めるきっかけとなりました。 ★ 日本語ボランティアの確保、在住外国人への周知が課題です。	政策企画課 国際交流室

(2) その他の分野における男女共同参画の推進

32 その他の分野における男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■環境問題等への取組、まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等	● 市民活動支援課主催講座などでは、託児スタッフを配置し、子育て中の方が参加しやすい環境づくりを行いました。 ● 各課で主催、共催されるイベントでは、親子での参加を促すものがありました。	市民活動支援課 各課

Ⅲ 基本目標Ⅲ 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり

【重点的な取組事項】 ★男女間の暴力の防止と被害者への支援

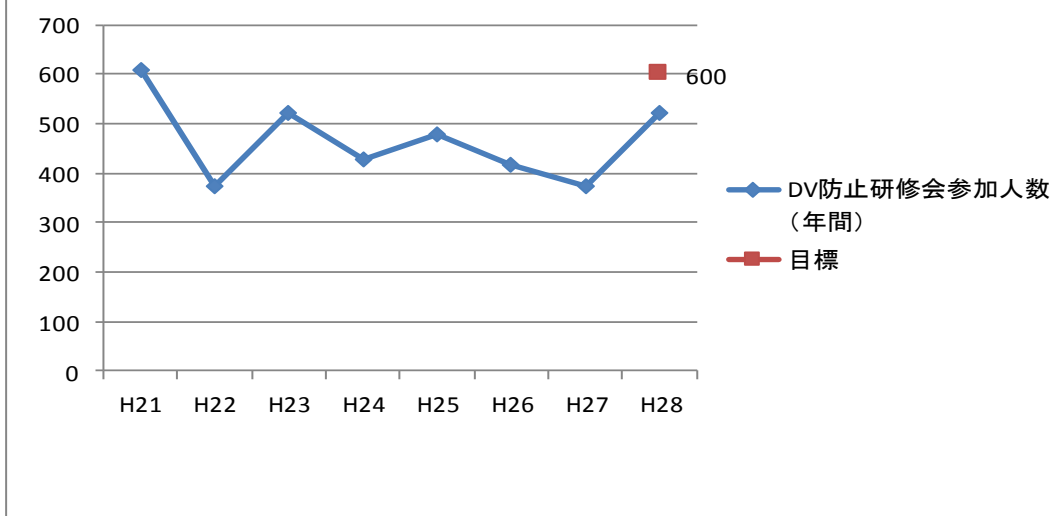
1. 基本課題1 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶

(1) 男女間の暴力をなくす環境づくり

33 DV防止に関する広報・講座等の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV防止に関する広報・講座開催 第4章1に記載		市民活動支援課

DV防止研修会参加人数(年間)



34 学校におけるDV防止研修の実施

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■デートDV防止出前講座 第4章1に記載		市民活動支援課 児童生徒支援課

(2) 配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

35 DV等相談体制の充実

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■出雲市女性相談センターの設置 第4章2に記載		市民活動支援課
■女性のための総合窓口(DVワンストップ窓口)の設置 第4章2に記載		
■出雲市要保護児童対策地域協議会の設置 第4章7に記載		子ども政策課

36 DV被害者支援体制の充実と自立への支援

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■DV支援者セミナーの開催 第4章7に記載		市民活動支援課
■DV等被害者の保護・自立支援 第4章2および5に記載		

■母子自立支援 <p style="text-align: right;">第4章⑤に記載</p>	子ども政策課
■生活保護の適用 <p style="text-align: right;">第4章⑤に記載</p>	福祉推進課

(3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

③7 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■関係広報紙の配布・掲示	★企業や学校などへの啓発が必要です。	市民活動支援課
■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報・講座開催	●出前講座において広い意味でのハラスメント防止について啓発をしました。	
■市役所やジョブ・ステーション出雲での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。	商工労働課

2. 基本課題2 性と生殖に関する互いの意思の尊重

(1) 性と生殖に関する互いの意思の尊重

③8 発達段階に応じた性の健康教育の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■思春期健康づくりの推進 ①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整 ②各学校への講師派遣 ③保護者や先生への情報提供 〔講座受講者数〕 H26 4,949人⇒H27 1,281人⇒H28 1,279人	●性・いのちの学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。 ★H26年度からは、島根県少子化対策強化事業「助産師が行う『生』の楽習講座」の活用により実施しています。	健康増進課

※H27年度、28年度は、市の思春期健康づくりいのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。

③9 健康教育の推進と、健診・相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■更年期障がいや骨粗しょう症、子宮がん、乳がん、尿失禁など女性が発症しやすい病気についての知識の習得並びに生活改善、行動変容の促進のための学習会や個別相談の機会を提供 〔学習会受講者〕 H26 5,916人⇒ H27 6,344人 ⇒ H28 4,322人	●がんについては体験者の協力も得て、地域の健康まつりやキャンペーン会場で、啓発事業を行いました。 ●妊娠届提出時や乳幼児健診時にがん検診についてのチラシを配付しました。 ★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。	健康増進課
■医療機関・検査機関と連携して、女性が検査を受けやすい体制づくり	●女性特有のがん検診事業、研修会、がん予防キャンペーンなどの啓発事業により、若年層での新規受診者が増加しました。	

	<p>★がん検診啓発サポーターの協力を得て、積極的に啓発に努めました。</p> <p>★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。</p> <p>★H22 年度から 6 医療機関で診療時間外の子宮頸がん検診を実施し、働く女性が受診しやすい環境づくりを行っています</p>	
<p>■女性の健康支援講座（男女共同参画センター・ふれんどりーハウス講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性のライフステージと健康 18人 ・50歳からのフィットネス 19人 	<p>●講座を通して、生涯をとおした健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。</p>	市民活動支援課

40 妊娠、出産等における母性保護の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■母子保健事業（家庭訪問、妊婦・乳幼児健康診査、健康相談、健康学習など）</p>	<p>●市保健師、委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問体制を確立しています。</p> <p>★訪問技術の向上をめざした研修の継続が必要です。</p>	健康増進課
<p>■市役所やジョブ・ステーション出雲において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p>	<p>★妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。</p>	商工労働課

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

- 【重点的な取組事項】
- ★総合的な推進体制整備
 - ★市民と行政の協働の取組の推進

1. 基本課題1 行政における推進体制の整備

(1) 市における体制整備

41 男女共同参画推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■家庭・地域・職場・教育現場で男女共同参画社会を推進していくための体制づくり</p> <p>資料 P6 参照</p>	<p>★各地区コミュニティセンターを拠点とした取組や、教育現場での推進員を中心としての取組など、今後もそれぞれの主体的な取組を基本としながら、市全体でのネットワーク化を図り、意識を高めていく体制づくりが必要です。</p>	市民活動支援課

42 行動計画実施状況の把握・見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成</p> <p>■第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施</p>	<p>●平成28年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。</p> <p>★さらに、男女共同参画意識の普及が進むよう市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。</p>	市民活動支援課

43 男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

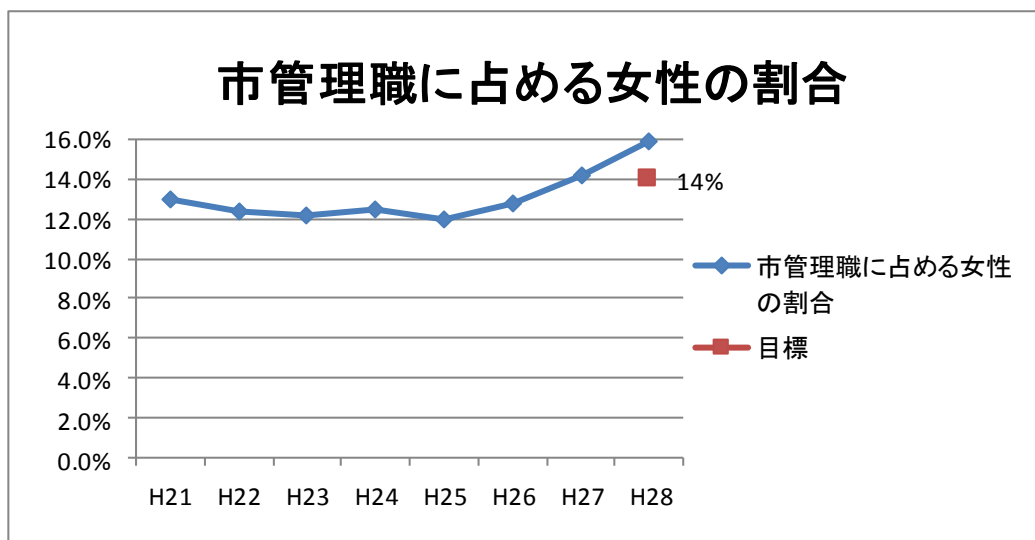
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置</p> <p>市役所本庁、男女共同参画センター</p> <p>（苦情：0件）</p>	<p>●担当部署への通達や対応確認などを行いました。</p>	市民活動支援課

44 入札参加希望者等の男女共同参画への取組状況を把握

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■入札参加者資格審査申請時にあわせ、一般事業主行動計画策定の状況やこころカンパニー認定状況に応じて加点</p>	<p>●平成29・30年度の入札参加資格定期登録申請業者の子育て・介護支援の状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立を図るための雇用環境の整備推進を図りました。</p>	市民活動支援課 管財契約課 水道営業課

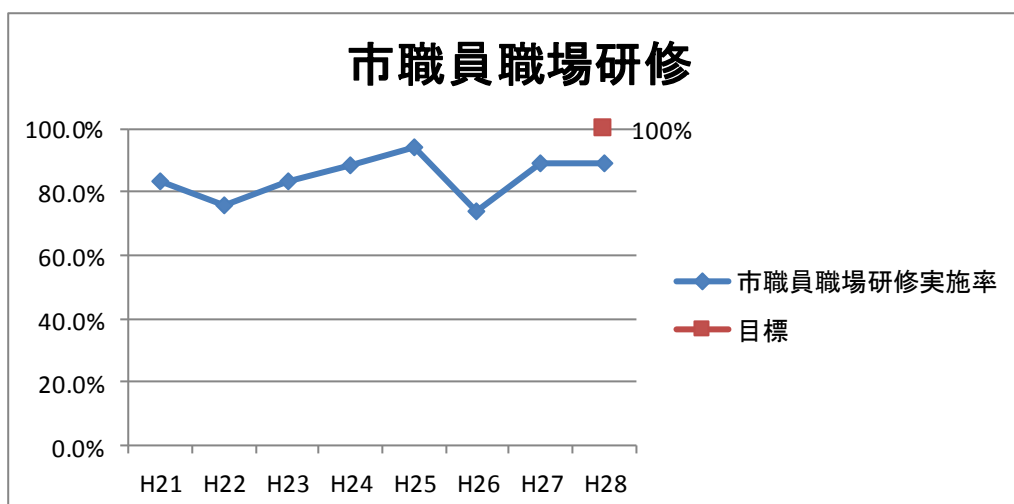
45 女性の管理職等への登用促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性の管理職等への登用</p> <p>市における女性の管理職の割合</p> <p>H28：15.9%</p>	<p>★職員一人ひとりの能力開発、女性の意識啓発の促進により、女性の管理職を登用する必要があります。</p> <p>（参考 H27：14.2%）</p>	人事課



46 市職員研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■職員研修の実施</p> <p>①管理職研修 とき：H28.4.19・20・22 ところ：市役所くにびき大ホールほか 内容：女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画、職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進 研修参加者：314人</p> <p>②推進員研修 とき：H28.10.21 ところ：市役所くにびき大ホール 内容：男女共同参画実現に向けて、いま何が必要か 研修参加者：79人</p>	<p>●推進員研修では、第3次行動計画についての共通理解を進め、特に重点的に取り組んでいるワーク・ライフ・バランスの必要性や女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画について、認識を深めることができました。あわせて職場研修を実施し、市全体で男女共同参画社会の実現に向けた取組を行なうことができました。</p> <p>★推進員による職場内研修について、内容・手法等を確立していくことが課題です。</p>	市民活動支援課 人事課



(2) 拠点施設機能の充実

47 男女共同推進拠点施設機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市男女共同参画センターの機能の充実</p> <p>①施設貸館事業 ②各種講座開設 ③情報提供 ④相談事業 ⑤啓発事業の開催 資料P1～2に記載</p>	<p>●市男女共同参画センターで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。</p> <p>●男女共同参画意識の啓発につながりました。</p> <p>●各種団体の支援・育成につながりました。</p>	市民活動支援課
<p>■平田ふれんどりーハウスを核とした啓発活動</p> <p>①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 資料P3に記載</p>	<p>●出雲市男女共同参画センターと連携した啓発講座を実施し男女共同参画意識の醸成に努めました。</p> <p>★効果的な講座の企画、運営などが課題です。</p>	

48 コミュニティセンター機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■コミュニティセンターを核とした地区での推進の働きかけ</p>	<p>★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかけることが必要です。</p>	市民活動支援課

49 ジョブ・ステーション出雲による就職支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲総合雇用情報センター（愛称 ジョブ・ステーション出雲）の設置・運営</p> <p>①無料職業紹介 ②就職相談 ③就職支援（履歴書作成指導及び面接指導等） ④求人情報・能力開発情報の提供 ⑤図書の出借</p> <p>平成28年度運営状況</p> <p>○来所者 延べ2,511人 ○相談者 延べ1,375人 ○求職申込者 309人 ○就職 194人</p>	<p>●結婚、出産、育児等で長期に離職を余儀なくされた、再就職希望者を含む求職者を対象に、無料職業紹介、相談、情報提供等を行い、就業促進を図りました。</p>	商工労働課

(3) 男女共同参画の環境整備の推進

50 災害時等の男女の人権に配慮した対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性に配慮した避難所の運営</p> <p>①避難所運営マニュアルを作成 ②避難所におけるプライバシールームとして活用可能なダンボール製簡易仕切りの購入 ③更衣室として利用可能なパーソナルテントの購入</p>	<p>●体育館など個室を持たない多くの避難所開設予定施設において、着替えや授乳などを行えるスペースを確保し、女性に配慮した避難所運営ができるようにしました。</p>	防災安全課
<p>■女性に配慮した避難所運営研修</p>	<p>●出雲市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、男女共同参画出前講座により女性に配慮した避難所運営等に関する研修を2回実施しました。</p>	福祉推進課

51 ユニバーサルデザインによるまちづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施</p>	<p>●公共施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、障壁（心のバリア・建物のバリア・情報のバリア等）をなくし、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。</p>	福祉推進課

2. 基本課題2 市民との連携体制の整備

(1) 市民との連携体制の整備

52 職場、教育現場における推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進</p> <p>■教育現場（市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）男女共同参画職場推進員研修</p> <p>とき：H28.8.5</p> <p>ところ：出雲文化伝承館 縁結び交流館</p> <p>内容：「だれもが生き活きと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざして」</p> <p>講師：（公財）しまね女性センター 事業課長 福間祐子氏</p> <p>参加者：131人</p>	<p>●市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校で男女共同参画職場研修を実施し、教職員の男女共同参画研修の徹底を進めました。</p>	市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課

53 男女共同参画のネットワークづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、男女共同参画啓発事業を実施</p> <p style="text-align: right;">資料 P1 に記載</p>	<p>●市民、行政が一緒になり、男女共同参画推進に向けた意識づくりを推進しました。</p>	市民活動支援課

3. 基本課題3 国、県及び関係機関との連携

(1) 国、県及び関係機関との連携

54 国、県及び関係機関との連携による推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施</p>	<p>●国及び県の関係機関との積極的な連携をはかることにより、事業効率の促進を図りました。</p>	市民活動支援課

第3章 数値目標の進捗状況

取組	項目	H28	目標(H28)
1	性別による役割分担意識に否定的な人の割合 (市民意識調査)	61.7%	75%
7	市の審議会等への女性の参画率	28.2%	40%
	女性の参画がゼロの審議会等の数	13	0
9	家庭生活において男女が平等であると感じている人の割合(市民意識調査)	37.4%	35%
17	地域社会において男女が平等であると感じている人の割合(市民意識調査)	38.5%	40%
20	女性消防団員数	7人	24人
23	職場において男女が平等であると感じている人の割合(市民意識調査)	33.5%	35%
	ワーク・ライフ・バランスの認知度(市民意識調査)	63.5%	60%
	こっころカンパニー市内企業数	57社	60社
	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数	1事業所	10事業所
24	農業等における家族経営協定の締結数	64協定	65協定
25	漁村集落女性活動支援の箇所数	0か所	5か所
26	教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実施の学校の割合(保、幼、小、中)	98.5%	100%
34	DV防止研修会参加人数(年間)	521人	600人
	中学・高校デートDV防止出前講座実施校数(年間)	12校	5校
40	出生児全数訪問の実施	99.2%	100%
45	市管理職に占める女性の割合	15.9%	14%
46	市職員男女共同参画職場研修の実施率(年間)	88.8%	100%
50	男女共同参画の視点からの防災講座の実施(年間)	10講座	5講座
51	出雲てくてくウェブ(バリアフリー情報)掲載施設数	事業廃止	140か所

第4章 DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）

出雲市では、平成24年3月に第2次出雲市DV（配偶者からの暴力）対策基本計画を策定し、DVの防止とDV被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、平成28年度のDV対策に関する取組を本章で報告します。

I 基本目標 I 男女間の暴力をなくす環境づくり

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する研修・啓発の充実

1 DV防止に関する研修・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第4章7に記載</p> <p>■市民への普及啓発事業の推進</p> <p>①広報いずも 11月号への啓発記事の掲載</p> <p>②DV相談啓発カードの発行、配置 H22年度から実施している市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの配置を継続</p> <p>③女性に対する暴力をなくす運動期間中の啓発事業（11/12～11/25）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲児童相談所等と共同で市内ショッピングセンター来店者にチラシ配布 ・市庁舎にPR用懸垂幕の掲示と市内大型ショッピングセンターにパネルを展示 <p>④パープルリボンキルトの展示</p> <p>■若年層への啓発 デートDV防止出前講座</p> <p>①専門学校等での開催：4校 受講者438人</p> <p>②高校での開催：4校 受講者543人</p> <p>③中学校での開催：8校 受講者920人</p>	<p>●支援団体及び市民に対し、DV防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●学校等での出前講座を通じ、DV防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。</p> <p>●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV相談啓発カードを配置することにより、相談につながりました。</p> <p>★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。</p>	市民活動支援課

II 基本目標II DV被害者に配慮した相談の実施

★【重点的な取組事項】 DV被害者への相談体制の充実と相談員の資質向上

2 相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■DVワンストップ窓口（調整窓口）の設置</p> <p>平成21年に市民活動支援課に設置した「女性のための総合窓口」において、市女性相談センターや市関係各課、県女性相談窓口、警察、教育、福祉、医療機関等との連携を図り、一元化して被害者支援を行いました。</p> <p>H28年度 相談件数 750件</p> <p>■市女性相談センター（相談窓口）の充実</p> <p>相談員2名体制で、市民活動支援課女性相談担当職員との連携を密に、相談対応しました。</p> <p>①面接相談（月～金の週5日）</p> <p>②電話相談（月～金の週5日）</p> <p>③女性弁護士相談（1回/偶数月）（全相談22件）</p> <p>④臨床心理士相談（1回/奇数月）（全相談13件）</p> <p>【女性相談センターDV相談件数】主訴以外含む</p> <p>□面接相談 27件（全相談593件のうち）</p> <p>□電話相談 135件（全相談1,584件のうち）</p>	<p>●市民活動支援課内に設置したDV等を中心とした総合相談窓口（DVワンストップ窓口）において、相談者に寄り添って市関係課・関係機関との調整を行うことにより、相談者の負担軽減と二次被害の防止を図ることができました。</p> <p>●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士相談へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。</p> <p>●精神的に不安定となっている相談者に対し、臨床心理士による相談を行い相談者の負担軽減を図ることができました。</p> <p>●子どもがいるDV被害者について子ども政策課と連携して支援することができました。</p> <p>●精神的な病気や障がいを抱えている相談者への対応について、福祉担当部局や医療機関と連携して支援することができました。</p> <p>●外国籍の相談者への支援について、民間支援団体などと連携しました。</p>	市民活動支援課

3 関係機関との連携強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県女性相談センター及び警察との連携</p> <p>県女性相談センターや出雲児童相談所、出雲警察署と連携し、適切な相談対応に努めました。また、一時保護や保護命令手続き等が必要なケースについては引き継ぐ等の対応を行いました。</p> <p>■関係機関との連携</p> <p>相談者に子どもがいる場合や、高齢者や障がい者である場合、精神疾患、認知症などがある場合など、併設している出雲市子ども・若者支援センターや要保護児童対策地域協議会、出雲児童相談所、出雲高齢者あんしん支援センター、出雲市社会福祉協議会等と連携して対応しました。</p>	<p>●必要に応じて関係機関・部署と情報共有を行い、連携した支援に努めました。</p> <p>★さまざまな困難を抱える被害者を支援するためには、関係部局・機関等とのより一層の連携が必要です。</p>	市民活動支援課 政策企画課 国際交流室 福祉推進課 子ども政策課 高齢者福祉課 健康増進課 保育幼稚園課 児童生徒支援課

4 相談担当者の資質向上

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■研修等の実施・参加</p> <p>相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣しました。</p> <p>また、隔月1回女性臨床心理士による個別専門研修及びスーパーバイズを受け、資質向上を図りました。</p> <p>■相談担当者への支援の充実</p> <p>本庁内の女性のための総合窓口（DVワンストップ窓口）と密に連携し、定例会を開催するなど組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを行いました。</p>	<p>●DV被害者支援に関する専門研修に積極的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。</p> <p>●さまざまな相談に対応できるよう、継続した研修の開催や各種研修への派遣を行いました。</p>	市民活動支援課

Ⅲ 基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援

★【重点的な取組事項】 DV被害者の自立支援の推進

5 自立支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■被害者の立場に立った自立支援</p> <p>被害者の心情に配慮した適切な窓口対応に努めました。</p> <p>住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないように対応しました。（各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応。また各課において情報管理にかかるマニュアルを作成しました。）</p>	<p>●所管課が連携し、DV被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。</p> <p>●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取り扱い要領を作成し、情報管理の徹底に努めました。</p> <p>★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。</p>	市民活動支援課 市民課 福祉推進課 子ども政策課 保険年金課 高齢者福祉課 市民税課 資産税課 収納課 ほか窓口各課
<p>■就業支援の充実</p>	<p>●求職者に対して、ハローワークやジョブ・ステーション出雲で就業相談・職業紹介等を行いました。</p>	商工労働課
<p>■住宅支援の充実</p>	<p>●保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者について、市営住宅の入居者選考の際に優先的な取扱いを行いますが、平成28年度は実績がありませんでした。</p> <p>●緊急を要する場合の一時避難先として、住宅支援を行いました。</p>	建築住宅課

<p>■同伴する子に関する対応</p> <p>心のケア、安全確保、守秘義務の確保に努めるとともに、転園・就学・転校、子どもの引越し等に配慮した対応を行いました。</p>	<p>●関係課・関係機関が連携し、同伴する子にかかる情報管理や送迎等安全確保の検討など、適切な対応を行いました。</p>	<p>市民活動支援課 子ども政策課 児童生徒支援課 学校教育課</p>				
<p>■母子・父子自立支援</p> <p>①母子生活支援施設への入所措置（母子保護）</p> <p>②母子・父子自立支援員による相談、助言（本庁3名）</p> <p>③母子・父子家庭等自立支援給付金事業</p> <p>受講料の一部助成・養成機関修学中の生活費の助成</p>	<p>●母子・父子家庭の自立促進を目的に、就業につなげるための資格取得を支援しました。</p> <p>母子・父子自立支援員相談件数 1, 937件</p> <p>母子・父子家庭等自立支援給付金事業</p> <p>教育訓練給付金事業 1件</p> <p>高等職業訓練促進給付金事業 12件</p>	<p>子ども政策課</p>				
<p>■生活保護の適用</p> <p>平成28年度実績</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>相談</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>保護開始</td> <td>0件</td> </tr> </table>	相談	0件	保護開始	0件	<p>●生活保護の適用により、課題を解決しながら自立に向けた支援を行いました。</p>	<p>福祉推進課</p>
相談	0件					
保護開始	0件					

IV 基本目標IV 推進体制の整備

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する市の推進体制の確立及び、関係機関、支援体制の整備

⑥市における体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■全庁的な取組の推進</p> <p>■庁内連絡会の充実</p> <p>庁内のDV対策関係各課で構成した庁内連絡会を設置し、相互連携を図りました。</p> <p>■市職員研修の実施</p> <p>DV 関係支援者研修会に庁内連絡会実務担当者が参加しました。</p> <p>■苦情相談窓口の設置</p>	<p>●庁内連絡会を設置・開催するとともに、市職員の相談手引きとなる相談マニュアルを更新しました。</p> <p>●住民票のない被害者の情報管理について、関係課で連携して対応しました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

⑦関係機関との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県主催の連絡会構成機関との連携</p> <p>出雲圏域女性に関する暴力対策関係機関連絡会において、市の女性相談状況やDV対策について説明を行い、相互協力を依頼しました。</p> <p>■DV対策関係機関実務者研修・連絡会の開催</p> <p>とき：H28.11.16</p> <p>ところ：市役所くにびき大ホール</p>	<p>★DV被害者支援に関わる職員や関係機関担当者を対象とした研修会や会議に参加し、支援者の資質向上を図るとともに、各機関との連携を深めることができました。</p> <p>★支援者研修の開催については、継続的に実施する必要があります。</p>	<p>市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課</p>

<p>内容：「ジェンダー視点から考える相談支援 ～フェミニストカウンセリング技法に学ぶ～」 講師：フェミニストカウンセラー、日本DV防止・ 情報センター運営委員 川喜田好恵 人数：51人</p>		
<p>■出雲市要保護児童対策地域協議会の設置</p> <p>①代表者会議 1回（5月12日） ②実務者会議 22回 ③ケース支援会議 80回 ④児童虐待防止広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載 奇数月 6回 ・児童虐待防止推進月間 パネル展示 <p>ショッピングセンターにて11月1日～30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭啓発活動 11月5日（土） <p>チラシ・啓発グッズ配布 600セット 構成団体から 35名参加</p>	<p>●困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。</p> <p>★子どもがいる家庭のDVも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。</p> <p>★DVに関わる困難事例および心理的虐待ケースが増加しています。警察組織とも、より連携を密にした支援体制の必要性が増してきています。</p>	<p>子ども政策課</p>

8 支援団体等との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市、関係機関、支援団体との連携の推進</p>	<p>★DVの啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。</p>	<p>市民活動支援課 全課</p>

參考資料

平成28年度 出雲市男女共同参画センター講座

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
出雲市男女共同参画ネットワーク会議共催事業	一般市民	突然 社員が消える日 ～あなたの会社は大丈夫? 介護離職対策～	棚からだ元気治療院 代表取締役 林 修一	H 28.10.16(日) 13:30～16:00 市役所1Fくにびき大ホール	49
		人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業Ⅰ ～事前学習～	鳥取大学医学部 特任教授 高塚 人志	H 28.9.1(火) 14:05～15:35 遙岨小学校	遙岨小学校 4年生 28 教員4 参観者 16
		人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業 ～赤ちゃん親子との関わり体験①～		H 28.9.2(水) 9:20～11:25 遙岨小学校	4年生28 教員4 父親4、母親28、赤ちゃん28 参観者24
		人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業 ～赤ちゃん親子との関わり体験②～		H 28.9.27(火) 9:20～11:25 遙岨小学校	4年生28 教員5 父親4、母親28、赤ちゃん28 参観者19
人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業 ～赤ちゃん親子との関わり体験③～	H 28.10.30(水) 9:20～11:30 遙岨小学校	4年生28 教員3 父親4、母親25、赤ちゃん25 参観者24			
家庭	育児期	プレパパ・ママ講座 ～先輩パパ・ママ&赤ちゃんに学ぼう!初めての 妊娠・出産・子育て～ 赤ちゃん力 ～ゆったりベビーダンスとプレパパ・ママとの交流～	島根県立大学 出雲キャンパス 長島玲子・井上千晶	H 28.6.26(日) 10:00～12:00 いずも子育て支援センター H 28.11.23(水・祝) 10:00～12:00 川跡コミュニティセンター	42 34
		パパのためのベビーマッサージ講座(全6回)	日本マタニティフィットネス協会 認定インストラクター 福田正恵	H 28.5.15(日) 10:00～12:00 いずも子育て支援センター	33
				H 28.7.24(日) 10:00～12:00 いずも子育て支援センター	43
				H 28.9.24(日) 10:00～12:00 いずも子育て支援センター	39
				H 28.11.13(日) 10:00～12:00 いずも子育て支援センター	51
				H 29.3.12 (日) 10:00～12:00 14:00～16:00 いずも子育て支援センター	33 27
地域	一般市民	託児スタッフ研修 「子育て支援における防災」	センター職員	H28.5.26(木) 10:00～13:00 男女共同参画センター	10
		出前講座 健康福祉部・子ども未来部合同自主研修	センター職員	H28.6.23(木) 13:30～15:00 市役所1Fくにびき大ホール H29.2.1(水) 10:00～12:00 市役所1Fくにびき大ホール	36 33
		出前講座 島根県建築士会女性委員研修	センター職員	H28.8.7(日) 13:00～16:30 ビックハート出雲文化サロン	20
		出前講座 国富上自治会防災訓練	センター職員	H28.8.28(日) 8:30～9:30 ブラッツ金山館	100
		出前講座 高松地区防災訓練	センター職員	H28.9.11(月) 9:00～12:00 高松コミュニティセンター	55
		出前講座 男女共同参画の視点からの防災	センター職員	H28.9.15(木) 10:00～11:30 湖陵コミュニティセンター	11
		出前講座 男女共同参画による企業内の防災対応	センター職員	H28.9.30(金) 14:30～15:30 斐川企業文化支援センター	6
		出前講座 男女共同参画HUG体験 (県立短期大学)	センター職員	H28.10.18(火) 14:30～16:00 男女共同参画センター	8
		出前講座 男女共同参画HUG体験 (出雲商工会)	センター職員	H28.11.17(木) 14:00～16:00 男女共同参画センター	10
		出前講座 出雲市幼年・少年・女性防火・防災クラブ指導委員研修	センター職員	H28.11.19(土) 9:00～12:00 市役所3階大会議室	32
		出前講座 女性のためのライフデザイン講座	センター職員	H28.10.31(日) 10:00～11:30 JAしまね塩治支店会議棟	16
		出前講座 男女共同参画校内研修	センター職員	H29.1.30(月) 15:30～16:50 北陽小学校	36
		職場	市職員	出雲市男女共同参画職場推進員研修	ウィメンズネットこうべ 代表 正井 禮子
労働者	新入社員研修講座 ワーク・ライフ・バランス		キャリアコンサルタント 越野 由美子	H28.4.3(木) 15:00～17:00 出雲商工会館 大ホール	92

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)			
学 校	教 保 育 士	B W L	教育現場男女共同参画推進員研修 「だれもが生き活きと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざして」	(公財)しまね女性センター 副課長 福岡 祐子	H 28.8.19(火)13:30～15:30 縁結び交流館	131		
	教 職 員 ・ 学 生 ・ 生 徒	デ ー ト D V の 啓 発	デートDV防止出前講座	センター職員 デートDV防止トレーナー	H28.5.11(水)13:15～15:00 東部高等技術校 H28.6.13(月)13:10～14:30 出雲医療看護専門学校看護学科1年生 H28.6.17(金)14:50～16:20 出雲医療看護専門学校 <small>理学療法士・臨床工学士・言語聴覚士学科1年生</small> H28.6.2(木)13:10～14:50 県立大学出雲キャンパス H28.6.9(木)15:10～16:50 トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 H28.7.1(金)14:10～16:00 向陽中学校(3年生) H28.8.17(水)10:30～12:00 出雲北陵中学・高等学校(教職員) H28.11.1(火)14:20～15:00 出雲工業高校(3年生) H28.11.24(木)11:10～13:00 出雲西高校(3年生) H28.11.30(水)14:50～16:20 出雲コアカレッジ H.28.12.8(木)14:05～15:55 湖陵中学校(3年生) H28.12.15(木)14:00～16:00 南中学校(3年生) H29.1.13(金)14:05～15:30 浜山中学校(3年生・教員) H29.2.4(土)9:55～11:15 河南中学校(3年生・教員・保護者) H29.2.9(木)9:55～10:45 平田高校(3年生) H29.2.15(水)14:00～15:30 佐田中学校(2・3年生) H29.2.23(木)14:10～16:00 出雲第一中学校(3年生) H29.2.24(金)14:00～15:50 平田中学校(3年生)	115 61 67 82 51 94 60 138 185 37 65 37 140 127 160 65 219 175		
	県 外 出 身 者	知 っ て も ら う	出雲市の良さを	ようこそ！出雲へ(全3回)	参加者によるフリートーク	H 28.5.13(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	大人3、子ども3	
			転勤・その他で出雲へ転入された方の 歓迎・交流会(地域生活情報交換会)			H 28.5.20(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	大人6、子ども3	
						H 28.5.27(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	大人6、子ども3	
		現 場 の ニ ー ズ 他	一 般 民 民	男 女 共 同 参 画 基 礎 ・ 人 材 発 掘	くすのきカフェPart 1 ヨガで美しく 健やかに	ヨガインストラクター 高橋 久仁子	H 28.6.23(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	21
					くすのきカフェPart 2 凛とした女性になる♪美姿勢エクササイズ	日本コアコンディショニングマスタートレーナー 福田 正恵	H 28.7.15(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	21
					くすのきカフェPart 3 煎茶道に学ぶ 美しい所作ともてなしの心	煎茶道方円流 舟木 五月	H 28.9.16(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	16
					くすのきカフェPart 4 生かされている命を誰かのために	あけぼの会 石倉 有見子	H 28.10.20(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	16
					くすのきカフェPart 5 聞かせて♪あなたの暮らしの文化と暮らし	出雲国際交流員 <small>タンヤ・セベリカンガス、アレキサンダー・チェン</small>	H 28.11.17(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	9
					くすのきカフェPart 6 これからの女性のためのライフプランニング	ファイナンシャルプランナー 久野 みちる	H 28.12.15(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	15
					くすのきカフェPart 7 女性のライフステージと健康	わたなべこどもレディースクリニック 副院長 渡辺 祐実	H 29.1. 21(土) 14:00～16:00 男女共同参画センター	18
					くすのきカフェPart 8 一度きりの人生 欲張りに生きてみよう！	株式会社 まるこ 代表取締役 坂根 めぐみ	H 29.2. 16(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	21
					くすのきカフェアフター交流会	出雲市国際交流員 タンヤ・セベリカンガス	H 29.3.10(金)10:00～12:00 出雲市役所会議室401号室	14

平成28年度 平田ふれんどりーハウス講座

項目	対象	内容	講師	開催年月日 開催場所	人数	
	男性	男性のための料理教室 「魚のさばき方とそのレシピ」	平田給食センター 佐田尾紀子・長谷川明人	平成28年12月10日 平田ふれんどりーハウス	12	
		健康	50歳からのフィットネス①	健康運動指導士 レク・エアロビインストラクター 山根千恵美	平成28年10月13日 平田ふれんどりーハウス	8
			50歳からのフィットネス②	健康運動指導士 レク・エアロビインストラクター 山根千恵美	平成29年2月10日 平田ふれんどりーハウス	11
		一般市民	思い出づくり～家族で共同作業～	平田建築組合青年部	平成28年8月21日 平田ふれんどりーハウス	46
			男女共同参画の視点での防災・減災を 学ぶ「各家庭での防災準備」	出雲市消防本部 予防課職員	平成28年9月22日 平田ふれんどりーハウス	22
			差別・人権問題の学び	通伝寺 住職 西谷啓翠	平成29年1月15日 平田ふれんどりーハウス	16

平成28年度 女性相談集計表 (出雲市女性相談センター)

【3月末現在】

区分	相談内容	相談件数				年齢別相談件数							弁護士相談	心の相談
		電話相談	面接相談	合計	構成割合	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	不詳		
主訴	夫等の暴力(DV)	83	9	92	4.2%		16	29	17		27	3	1	
	交際相手からの暴力(DV)	1	1	2	0.1%		2							
	夫等の酒乱													
	薬物中毒													
	離婚問題	930	360	1290	59.3%		373	391	403	38	53	32	19	1
	夫その他	175	121	296	13.6%		37	141	38	36	14	30		1
	子の暴力	19	5	24	1.1%						17	6	1	
	養育不能													
	子その他	51	40	91	4.2%		15		1	3	42	30	1	4
	親の暴力	1		1		1								
	その他親族の暴力	1	1	2	0.1%			1			1			
	親族その他	21	10	31	1.4%		6	1	7	4	4	9		2
	家庭不和													
	他の者の暴力													
	男女問題	23	7	30	1.4%	1	13	9					7	
	その他(人間)	43	4	47	2.2%		2	6	14	1	2	22		
	小計	1348	558	1906	87.6%	2	464	578	480	99	149	134	21	8
	経済関係	生活困窮												
借金・サラ金		14	2	16	0.7%			10	1		1	4		
求職		1	1	2	0.1%				2					
その他(経済)		67	11	78	3.6%			73				5	1	
小計	82	14	96	4.4%			83	3		1	9	1		
医療関係	病気													
	精神的問題	144	21	165	7.6%		22	8	89	18	14	14	5	
	妊娠・出産	1		1								1		
	その他(医療)	2		2	0.1%			1				1		
小計	147	21	168	7.7%		22	9	89	18	14	16	5		
その他	住居問題													
	帰宅先なし													
	その他	7		7	0.3%							7		
小計	7		7	0.3%							7			
相談計 電話相談・面接相談		1584	593	2177	100.0%	2	486	670	572	117	164	166	22	13
夫等の暴力(主訴以外)		51	17	68										

※相談件数 2177件(実人数 331人) うち、市外居住者 158件(実人数 25人)

◆対前年度比較

	平成27年度	平成28年度	28年度/27年度
相談件数	1578	2177	138.0%
内 DV関係相談	214	162	75.7%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
22	30	265	30	21	281	649

平成28年度 女性のための総合窓口相談集計表 (市民活動支援課)

【3月末現在】

区分 相談内容		相談件数					年齢別相談件数						
		電話相談	面接相談	メール相談	合計	構成割合	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	不詳
主 訴	夫等の暴力(DV)	220	44	1	265	35.3%		64	99	36	2	19	45
	交際相手からの暴力(DV)	34	7		41	5.5%	5	16	13			3	4
	夫等の酒乱												
	薬物中毒												
	離婚問題	214	60		274	36.5%		100	54	79	4	13	24
	夫その他	17	7		24	3.2%		2	5	8	1	5	3
	子の暴力	22	2		24	3.2%				11	11		2
	養育不能	4	1		5	0.7%		5					
	子その他	12			12	1.6%		11					1
	親の暴力	1			1	0.1%							1
	その他親族の暴力	10	2		12	1.6%		1		6	3	2	
	親族その他	6	2		8	1.1%				7			1
	家庭不和	3	1		4	0.5%		4					
	他の者の暴力	4	1		5	0.7%			5				
	男女問題	11	7		18	2.4%	2	2	12				2
	その他(人間)	3	1		4	0.5%		1				2	1
	小計	561	135	1	697	92.9%	7	206	188	147	21	44	84
	経済関係	生活困窮	31	5		36	4.8%		2	26	5	2	1
借金・サラ金													
求職													
その他(経済)													
小計		31	5		36	4.8%		2	26	5	2	1	
医療関係	病気												
	精神的問題	1		1	2	0.3%			1				1
	妊娠・出産												
	その他(医療)												
小計	1		1	2	0.3%			1				1	
その他	住居問題												
	帰宅先なし	10	1		11	1.5%		11					
	その他	4			4	0.5%							4
	小計	14	1		15	2.0%		11					4
相談計 電話相談・面接相談		607	141	2	750	100.0%	7	219	215	152	23	45	89
夫等の暴力(主訴以外)		26	8		34								

※相談件数 750件(実人数 128人) うち、市外居住者 59件(実人数 5人)

◆対前年度比較

	平成27年度	平成28年度	28年度/27年度
相談件数	654	750	114.7%
内 DV関係相談	466	340	73.0%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
73		515	3	3	15	609

平成28年度 地域における男女共同参画事業の取組み状況

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
今市	2/26	男の料理教室	柳楽紀美子	地区住民	男性のための生活自立支援	男性でもできる簡単な料理講習	今市地区社会福祉協議会・今市コミュニティセンター	30
大津	12/9	男女共同参画事業 男の料理教室	出雲ゴールデンそば い え 小村晃一さん	コミュニティセン ター文化部	そばうち教室を通して、男性を中心に料理、片付などの家事のプロセスを学ぶ。	そばうち体験	大津コミュニティセンター	25
古志	12/17	みんなで守ろう家族の安全 家族で考える災害対策	出雲市総務部 防災安全課職員	地区住民	万一災害が起きた時、出来るだけ被害を少なくするために、日頃から災害に対する備えや心構えについて学習し、その時に適切に行動し、自分や家族の命が守られるようにする。	・講習会 「家族で考える災害対策」 ・非常食試食	事業委員会 男女共同参画部	12
高松	9/11	防災訓練 「HUG訓練」	男女共同参画セン ター職員	地区住民	共に支え、助け合う地域づくりを目的に「安心な避難所づくり」を考えた。	避難所運営ゲーム(HUG)の演習。DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞。話し合い。	高松地区災害対策委員会	58
	毎月 第3 金曜日	男の料理教室	地域活動栄養士 藤井ゆり子さん	おおむね65才以 上の地区在住男性	減塩を意識したレシピで健康増進を図るとともに、男性の家事への参画をねらいにした。	レシピの説明。調理実習及び試食。	高松コミュニティセンター 高松地区社会福祉協議会	延べ146
四絡	7・12月	スマホ・タブレット体験	・ドコモショップ出雲店 (山藤さん・大野さん・ 上田さん) ・島根支店	四絡小学校の親子 四絡地区住民	・親子でスマホ・タブレットの安心安全な使用方法を学ぶ。 ・参加者同士がお互いに教えあい、地域交流が促進される。	・カメラ機能、親子で楽しめるアプリ、アプリのダウンロードの仕方(安全のための確認事項と手続き)・基本的な操作を学ぶ。初級・中級と二つの班に分かれて学ぶ。	四絡コミュニティセンター 事業委員会企画推進部	延べ38
	7・8月	おはようサイクリング	地域ボランティア	四絡小学校生およ び地区内住民	世代間交流、交通ルール・マナーの学習、自然体験、奉仕活動を行うことで、地域に愛着をもつ。	夏休み日曜日早朝全4回開催	おはようサイクリング実行委員会	延べ239
	11・12月 2・3月	パソコン教室	地域ボランティア	地区内住民	地域ボランティア講師も含め、参加者同士が互いに教えあい、地域交流が促進される。修了者は自信を深め、積極的に地域活動に参加する。	町内あて文書作成や、会計表計算など。 前・後期計10回開催	四絡コミュニティセンター 事業委員会企画推進部	延べ79
	2/24	男性のための料理教室	管理栄養士 川跡健康づくり推進 員 津野秀美さん	地区内住民	タイトルは「男性」となっているが、男女が協力して料理を作り、地域活動を進めていく。	季節の野菜を使った料理	四絡コミュニティセンター 事業委員会企画福祉部	19
	2/27	四絡人権教育講演会	池田じんけんひろば 事務局太田明夫さん	地区内住民	互いに相手の気持ちを思いやることでより良い暮らしをおくれることを目的とする。	演題:「だって、出会っちゃったんだもん! ~人権のまちづくりのために~」	四絡同和教育推進協議会 四絡自治協会 四絡連合福寿会	54
川跡	11/15	すてきに輝く…これからのあなたへ	川跡更生保護女性会 木谷健二氏 (出雲児童相談所 児童心理専門員)	川跡幼稚園保護者 地域住民	未だ介護や育児は女性の役割と考えられがちである。男女共同参画の意識を家庭での理解から地域での理解へと広げ女性のエンパワーメントの向上を図ることを目的に講演会を開催。成長期の子ども心理状態を知り家族や地域で支え合いながらみんなが生きていることの大切さを若い世代の女性に説く。	紙芝居「ミミちゃんのてとてとて」 川跡更生保護女性会 (こどもの万引きを題材) 講演:「こどものころを聴いてますか?」 木谷健二氏 グループ討議	川跡コミュニティセンター いきいきまちづくり部 川跡幼稚園 川跡地区同和教育推進協議会	84
	11/23	プレババ・ママ講座~赤ちゃん先生から学ぼう! 妊娠・出産・子育て~	島根県立大学出雲 キャンパス職員 長島玲子さん 吉川愛子さん 井上千晶さん	初めての出産を迎える夫婦と生後2ヶ月~7ヶ月の赤ちゃんと両親	出産・育児に対する不安軽減と父親の協力の大切さを学び、妊娠期から子育てで参加への意識を父親にもつてもらうことを目的に開催した。	出雲キャンパス職員による講義(ベビードレス・出産の心構え)と赤ちゃん家族とプレババ・ママとの交流(だっこ・おもつ交換・体験談・妊婦体験グッズの着用等)	川跡コミュニティセンター いきいきまちづくり部 男女共同参画センター 島根県立大学出雲キャンパス	38
	12/11	男子ごはんで厨房交流 ~そば打ちで地産地消~	玉木 宏さん 坂本和夫さん	地区住民	そば打ち体験をすることで男性の料理体験参加を促し、厨房での交流を通して家庭での役割分担を見直し男女共同参画の意識高揚を図ることを目的に開催。	そば打ち体験と会食交流	川跡コミュニティセンター 食をまな部	16
高巣	10月22日 ~ 3月31日	コミセンカフェ (ハナミズキ)		高巣地区住民	地区住民が集い、交流する場を提供することにより、住民間の絆を深めたり、地域の課題解決に向けた協議を深めたりする。	・月1回のイベントに合わせた開店 ・住民の集いの場としての日々の開店	高巣コミュニティセンター 事業委員会	延べ 960
神原	4/27	ONE-STEP 災害が起こった時どうする? 非常食体験&再利用クッキング	職員 岡田さおりさん (管理栄養士)	地域住民	日常生活の中で一番大切な食を通じて防災意識を高める	非常食(防災食)の試食体験・ストック食品の再利用クッキング 非常食のローリングストック		13
	10/22	男性のための生活自立 支援塾 「おやし塾」	藤井ゆり子栄養士 馬庭 愛保健師	地域住民 男性	男性の生活者としての自立や働き方の見直しを図るための、男性のための生活自立支援	いざという時食事が作れますか「ごっつお」を作って元気をつけよう		17

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
朝山	7/22 2/23	男の料理教室	管理栄養士 坂根 芳美さん	地域住民	高齢化により一人暮らし、また二人暮らしが増えていく中で日々の料理作りの楽しさと健康な日々の過ごし方を実践してほしい。	○「夏野菜カレー」「ししゃもの春巻き」「うさぐ」「果物」 ○「鶏のきじ焼き丼」「長芋とほうれん草の梅和え」「のっぺい汁」「豆腐と黒豆のパフェ」	朝山地区社会福祉協議会	46
	9/16 2/13	認知症予防研修	認知症コーディネーター 中尾 節子さん他スタッフ	地域住民	認知症は、進行段階により異なる症状やケアの問題があり、本人と介護者の生活の質を高め、介護負担の軽減と安心して暮らせる地区を目指し、お互いが支え合える地域づくりとともに認知症予防を図る。	○「もし周りの人が認知症になったら」(寸劇を交えて) ○「認知症を学び、地域で支えるために」	朝山地区社会福祉協議会	83
	10/3	「視察研修」	浜田市旭町 「島根あさひ訓練所」 (日本盲導犬協会)	地域住民 同推協委員	視察前に盲導犬がケガをさせられたり、駅のホームから転落した事故の報道があり、また人と一緒に入店できないなどの問題もある。いかにして人の役に立っているかを研修することで補助犬に対する理解を目的に行った。	視覚障害(0.04以下)と盲導犬との関係について研修した。 盲導犬は人の目となり安全に誘導するための訓練内容を視察した。 視察で盲導犬は、色別ができない。自分より背の高い障害物の色別ができない。などがあり「声かけ(手助け)」のお願いがあった。	人権・同和教育推進協議会 朝山地区自治協会 朝山コミュニティセンター	23
	6/2	同推協委員研修会	同和教育啓発指導員 杵築 伸さん	同推協役員及び委員	「やさしいまち朝山を」差別の無い住み良い地域づくり地域における人権・同和教育の啓発と推進	命の絆 (思い込みからおもいやり)	朝山地区人権・同和推進協議会	35
神西	2/17	人権教育講演会	荒木八洲雄さん	地区住民	人権教育の推進により明るく住みよい地域づくりをめざす	講演【やっちゃんの乙立余話】		60
平田	9/17	AED講習会	日本赤十字社指導員 1名	地区住民	災害時等に適切に対応できるよう救急救命法の講習を企画した。	心肺蘇生、AEDの使用法に関する講習を実技を含めて実施。	平田地区防災安全委員会	30
	10/8	環状線一斉清掃		地区住民	地区の環境美化のために、地区民自ら歩道沿いの清掃を行う。	平田環状線の伸びた草やゴミなどを拾い、トラック2台で収集した。	平田コミュニティセンター	70
	11/16	「在宅医療」座談会	医療機関の専門家1名、市職員1名	地区住民	「在宅医療」に関する知識を深めるため、専門家を講師としてお招きし、座談会を開催。	「在宅医療」を取り巻く現状と課題及び制度面の説明と質疑応答。	平田コミュニティセンター	20
灘分	6/15	EMといっしょに暮らそう!	しまね環境アドバイザー 錦織 文子さん	地区民	お金をかけずに、特別な機材がなくても始められる『生ごみサイクル生活』を男女と一緒に取組むことで、男女共同参画の効果が期待できることを目的とする。	EMほかしづくり	灘分コミュニティセンター事業委員会 女性部	24
	10/30	出雲神話 〜くにひきの里をたずねて〜	荒神谷博物館副館長 平野 芳秀さん	地区民	出雲神話を通して、私たちの住む地域を深く理解し、地域への愛着を深める。 神話の舞台を巡り、その地ごとに講師から説明を受け、遠く古代から現代へ想いをめぐらし、現地域の魅力を再発見する。	神話の舞台をバスで巡り、その地ごとに講師から説明を受け、現地域の魅力を一緒に再発見する	灘分コミュニティセンター事業委員会女性部	32
	12/18	日本古来の“おもてなし”	錦織 幸恵さん	地区民	日本古来から「水(みず)・草木(くさき)・香(かおり)」を生かして“おもてなし”の心を表現してきた。現代に生きる私たちもこの身近な三要素を巧みに生かしてきた先人の取り組みを再現し“おもてなし”の心を培う。	フラワーアレンジ	灘分コミュニティセンター事業委員会女性部	32
国富	6/19	防災研修会	講師 玉木勝基 福田 十三さん	地域住民	誰もが安心して安全に暮らせる地域を目指し、地域住民の積極的な参加と防災意識の向上を目指す	訓練の全体評価や自然から身を守るための講習。また、非常時に備えて実際に非常食をつくり試食した。簡易担架の作り方など実践に近い形で災害に対し住民一体となり、地域全体の知識を高めた。	国富コミュニティセンター	76
	12/14 2/6	ふるさと講座	講師 景山 栄 山口信夫さん	地域住民	身近な地域の歴史を学び、郷土愛を深める	近隣在住の講師を呼び、歴史をわかりやすく学んだ。	国富コミュニティセンター	70
	6/11	笹巻き作り体験	地域ボランティア	幼児～高齢者	3世代の男女と一緒に昔ながらの笹巻きを一緒に作り、交流を深めながら食べる。	地域ボランティアの方を講師に小さい子供に昔ながらのやり方を実際に見せ、体験することで文化継承を促し、みんなで昔を思い起こし語り合った。	地区社協	64

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
西田	10/7	西田地区再発見	文化財課 穴道年弘さん	地区民一般	身近な地区内のことを知るための事業。地域の歴史的な場所について学ぶ機会を作る。	地域にある古墳や隠れのある場所等を訪ね、穴道氏に話を伺った。今回は、西田地区の奥宇賀地区を訪ね「奥宇賀神社」「メティンル(株)」「黄泉の穴」の説明を現地で行った。	西田コミュニティセンター	27
	8/4 11/2	絵手紙教室	金築克郎さん	地区民一般	性別に関係なく、何でもできることをできるときにするということを中心に掛けることにより、誰もが支え合うことができるようになる。	8月は夏休み中でもあり、親子での参加もあった。 11月は文化祭前で、できたものは文化祭に展示した。	西田コミュニティセンター	30
	12/28	フラワーアレンジメント教室	金山信義さん	地区民一般	地域の環境美化や省エネ等に関わる活動を行い、様々な幅広い年齢層に参加をしてもらうことで親睦を図る。	新しい年を向けるに当たり、玄関などを飾るフラワーアレンジメント教室を開催。	西田コミュニティセンター	15
	2/18	そば打ち体験	鰯淵そばクラブの皆さん	地区民一般	性別に関係なく、何でもできることをできるときにするということを中心に掛けることにより、誰もが支え合うことができるようになる。	実際にそば打ち体験をして、試食をする。	西田コミュニティセンター	13
鰯淵	9/18	ふるさと鰯淵お月見会		地区住民	ふるさとの文化の創造と伝統文化の継承保存	・地区民によるステージ ・抹茶席で児童によるふるまひ体験 ・部員、親交会による祭壇づくり	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部	145
	11/13	鰯淵ふれあいまつり		地区住民	地域の活性化	・大鍋汁の仕込み、販売 他 ・各クラブ団体の展示や発表 ・特産物の販売	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 鰯淵小学校	300
	12/25	門松づくり		鰯淵コミュニティセンターふるさとづくり部	共に協力し、助け合いながら伝統文化に親しみ継承する	・材料の切り出し～加工～設置 ・2基の門松製作	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 灘平親交会	20
久多美	4/4	第9回桜ウォーキング		地区内問わず 誰でも参加可	地区内の自然の美しさ・豊かさの再認識と、中間人口・交流人口の増加・定住の促進を目的とした地区内ウォーキング	地区内の桜の名所をコースに、参加者同士交流をしながら楽しんでもらうウォーキング。同時に地元野菜などを中心とした“特産市”も実施した。	久多美コミュニティセンター まちづくり部・スポーツ健康部・きらきらスマイル部の合同自主企画事業	211
	8/1	第8回はやさめ 久多美の夏まつり		地区内問わず 誰でも参加可	地区住民同士の交流を深め、活気あるまちづくりを目指す。	コミセン事業部による屋台と舞台のイベントでは保育所の和太鼓・小学校金管バンド・よさこい踊り・歌謡ショー・盆おどり・打上花火を行った。(屋台出店として参加)	久多美コミュニティセンター 自治協会・地区社協・青少年育成協議会	900
	0/29日/30	第10回久多美フェスタ		地区内問わず 誰でも参加可	コミセンのクラブ教室の活動の成果の発表の場とし、会員の満足感の充実と新たな地域参加を促し生涯学習として広く周知する。	クラブ・教室等会員の作品及び一般作品の展示。スポーツ大会・食堂・イベント・餅つき大会・クラブ体験等。(喫茶コーナー出店として参加)	久多美コミュニティセンター フェスタ実行委員会	1000
	3/5	ロシアの国から ストラス・ストウイェ! (こんにはは)	鳥根県国際交流員 ナタリア・ホルド・エワさん (ロシア)	地区内問わず 誰でも参加可	異文化や価値観の違いを学び、たくさんの人と交流することで自分の視野を広げよう。また、新たな活動へのきっかけ作りとしても行う。	地区内外にHP等で広報し、講師の母国、ロシアの文化・歴史・生活スタイル等を学び、その後、ヘルメニ(ロシア餃子)作り・昼食交流会を行う。	久多美コミュニティセンター きらきらスマイル部自主企画事業	21
檜山	6月～ 1月	大豆作り	清水英範さん 市川正子さん	地区住民・小学生	大豆栽培からとうふの加工まで小学生を巻き込みながら作業することで地区民同士年代性別を関係なく共同作業し、親睦を深め、地域の農業についても知識を深めることができた。	大豆栽培からとうふ作りまでグリーンサークル・とうふづくり部の指導で小学生が体験した	檜山コミュニティセンター	45
	2/5	料理教室	長岡良子さん	地区住民	1人暮らしの高齢者が増加する中、健康づくりは普段の食事から見直す事として、簡単に作れる体に良い食事を男性も作れるようにと、男女ともに作り食と健康、たすけあいの心等知識を深めた。	性別年代問わず協力し合い一緒に料理をつくる。	檜山コミュニティセンター	13
東	5/22	大工さんと作ろう!!	新宮弘夫さん	地域住民他	物づくりを通して、参加者同士が協力し合いながら交流を深め、住みよい地域づくりを目指す	飾り棚・踏み台作り	東コミュニティセンター 交流部	11
	11/27	お菓子作り教室	松浦雅巳さん	地域住民他	男女を問わず調理(お菓子作り)の楽しさを知ってもらい、家庭内など身近なところから男女共同参画の意義を広める	チーズタルト シュークリーム作り	東コミュニティセンター 交流部	20
	12/11	干支(酉)作り教室	宮本まりさん	地域住民他	共に支えあい、助けあう地域づくりを目的とし、物づくりを通して、協力しあう事の大切さを学ぶ	干支(酉)作り	東コミュニティセンター 交流部	7
北浜	9/7	認知症研修会	エスポアール出雲クリニック 院長 高橋 幸男さん	若い世代(60歳未満)の地区住民	あらゆる世代が認知症について正しく理解し、認知症になっても受け入れ、支えあう地域をつくり考え行動することを目的とする。	「認知症の人とともに生きる」と題し、認知症についての基礎的なことを学ぶ研修会。	北浜地区社会福祉協議会	42
	12/10	三世代交流そば打ち体験	鰯淵コミセンそばクラブ	地区住民	近隣地区の方からそば打ちを教わり、男女が協力しながら作業すると共に世代間交流を深める。	三世代の地区住民が参加して、そば打ち体験と会食。	北浜地区社会福祉協議会	30
	3/18	人権同和教育講演会	岩崎 巖さん	地区住民	人権同和教育講演会を開催することで、人権意識を高め、「人権が尊重される明るく住みよい北浜」を目指す。	「わくわく どきどき 心地よく」～出逢いに感謝～と題した人権同和教育講演会。	北浜地区人権尊重のまちづくり推進協議会	48

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
佐香	3/5	料理教室	原田そば同好会	地域住民	男女問わず、家族の一員として、男性でも家事のことに関心をもち協力できることを目的として開催した。	そば打ち体験	コミュニティセンター 女性部	18
伊野	6/3	「すば」つくり講習会		地区住民	伝統食を男女共同で作ることでお互いの良さを再認識し自らの暮らしに活かす	「すば」という伝統のちまき作りで、こねる、笹で巻く、お湯を沸かす、茹でなどの作業を共同で行う	伊野コミュニティセンター	32
須佐	6月9日 ～ 12月21日	佐田自治協会在り方 検討会		地域住民 各振興協議会から 会長 1名 若者代表 1名 女性代表 1名 (各地区から3名)	「共創・共同の地域づくり」をめざして検討会を開催する。	振興協議会長・若者代表・女性代表が、話し合うテーマを「組織」「財務」「生活・定住」の3つに絞り、地域課題解決に向け、積極的に意見を出し合うグループワークを行う。	佐田自治協会	述べ 235 (女性64)
	2/26	第2回 さだ女性フェア 「Scrum」		地域内外住民	佐田地域内の女性が、「食」をテーマとしたイベントを開催し出展することで、女性団体同志での情報の共有を図り、地域内外への活動のPRと情報の発信に繋げる。各団体が、次世代女性の参画促進へのきっかけづくりとする。	女性団体が、それぞれの手づくり食品や加工製品の販売を行う。次世代の参加を促す為、若い事の発表会を同時に開催する。	さだ女性フェア「Scrum」実行委員会	250 (内フェア スタッフ 50)
窪田	1月25日	子育て研修会	高島 智さん	窪田保育所保護者	保護者世代が集い学ぶ楽しさを知る	主夫として活躍する講師から、男性目線の子育てについてや夫婦のあり方についてのお話を伺った。	窪田コミュニティセンター、窪田保育所保護者会	32
	1月31日	人権ミニ講座	コミセン職員(ファミリー テーター)	窪田コミセン事業 委員、職員	社会や自分の中にあるジェンダー意識や思い込みに気づく	ジェンダー川柳を使った参加型学習を行った。	佐田地区同和教育推進協議会、窪田コミュニティセンター	13
多伎	5/15	食育を楽しむ講座 ～食育視察～		地域住民	食で地域活性をしているところを視察し、男女ともに食の大切さを学ぶ。	古民家カフェ「ギャラリー木空風&カフドリ」(松江市)で地域食材を使ったランチ試食。併せて周辺の歴史場所も視察。	多伎コミュニティセンター	19
	5/22	まちづくり講演会	しまね環境アドバイザー 石原孝子	地域住民	地域全体で環境問題を考え、男性の視点からも環境問題に取り組み、グリーンカーテンで夏の省エネ対策を実施。	環境問題について講演会実施。講演会に参加された方、各地域の施設に地域の方が育苗したゴーヤの苗を配布しグリーンカーテンを実施。	多伎コミュニティセンター、環境保全連合会多伎支部	45
	8/28	多伎コミセン&スポーツ クラブ多伎まつり		地域内外の方	コミセンの専門部、スポーツクラブ多伎、高齢者クラブ等が一緒にあって、各団体が地域の活性化に繋がるイベントを企画し、地域のコミュニケーションを図る。	・各専門部が体験活動、出店。 ・スポーツクラブ多伎は日頃の成果発表。 ・その他団体が体験活動を実施。	多伎コミュニティセンター 多伎町高齢者クラブ連合会 スポーツクラブ多伎	700
	11/16 12/8	指導者育成講座 (そば道場)	古志そば同好会	地域住民	そば打ちをとおして男性の地域参画を促す。	そば打ち体験	多伎コミュニティセンター	23
大社	年間5回	男の料理教室	地区内の調理師 または栄養士	地区住民	調理実習を行うことにより、女性に頼りがちな食事作りの苦労を知ったり、男女の区別なく共に支え合うことの大切さを学んだりする。	食材についての知識の取得・食費が家計に占める割合など、様々なことを学ぶために毎回テーマを決めて調理実習を行う。		毎回15名 ～20名
荒木	2/28	高齢者クラブのお料理教室	桑本 晃子 さん	高齢者クラブのみ なさん	自分で自分の食事を作ることができるといことは、自立の第一歩である。高齢になった今こそ、男性女性も一緒に台所に立ち、健康な食生活をめざそう。	簡単に栄養バランスのとれた食事を作り、話をしながら会食する。	高齢者クラブ連合会荒木支部	20人
遙堪	9/1 9/2 9/27 10/27	赤ちゃん登校日	鳥取大学医学部 特任教授 高塚人志さん	小学4年生	自分で自分の食事を作ることができるといことは、自立の第一歩である。高齢になった今こそ、男性女性も一緒に台所に立ち、健康な食生活をめざそう。	事前学習 赤ちゃん親子との関わり体験	遙堪小学校 おもいやりネット出雲 出雲市男女共同参画センター 遙堪コミュニティセンター	369
	2/14	男の料理教室 ～台所から男女共同参画 ～	山さ紀とんとん亭 原 大さん	地区住民	男性の家事力向上と自立支援	料理教室 DVD視聴「仕事と介護の両立のために～ワークライフバランス～」	遙堪コミュニティセンター	22
	3/6	ふるさと遙堪を巣立つ高 校生クッキング	遙堪地区健康づくり 推進員 栄養士 森山千代美さん	高校3年生	これから始まる一人暮らしに役に立つ料理を経験しふるさとから送り出す	クッキング 保健師・遙堪地区健康づくり推進員 から講話	遙堪コミュニティセンター 出雲市役所大社支所	12
	3/16	はばたけ 中3ようかんつ子 自分で弁当作ります	遙堪地区健康づくり 推進員 管理栄養士 上野佐和子さん	中学3年生	これから始まるお弁当作りのきっかけづくり	お弁当クッキング 遙堪地区健康づくり推進員から講話	遙堪コミュニティセンター	18
日御碕	10/27	男女共同参画事業 「男のそば打ち道場」	古志そば同好会	地区の男性	台所に立つことから始めよう!	そば打ち	日御碕地区 人権教育推進協議会	11

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
鶺鴒	1/16	地震対策講座	出雲市建築住宅課	地区住民	いつ起こるか分からない大地震に備え、メカニズムと身を守る手段・家具の倒壊防止策及び脱出経路の確保について学ぶ。	出雲市都市建設部建築住宅課の職員を招き、住宅の地震対策について学んだ。住宅模型で揺れの実験により、家庭での危険箇所を検証し、非常持ち出し等の確認を促した。	コミュニティセンター 男女いきいきクラブ	11
	3/2	防火講話	出雲市消防本部 大社消防署	地区住民	全国火災予防運動期間中に防火・防災について学び、防火意識の高揚を図る	安心・安全なまちづくりを推進する為、密集地における火災予防の講話を受け、集会所での避難訓練・消火器による初期消火訓練の実技を開催した。	コミュニティセンター 男女いきいきクラブ	25
荘原	2/26	わくわくどきどき心地よく	岩崎 巖氏	地区の人	様々な環境の中、誰もが楽しく安心して生活できる地域づくりを目指した荘原地区でありたい	ご自身の生い立ちから50歳半ばで目が不自由になられ生活に支障をきたすことになった。ハーモニカとの出会いで生きる勇気をもたらした。いろいろな出逢いに感謝し、毎日をわくわくどきどきして過ごしているお話をさせていただきました。	荘原地区人権同和教育推進協議会	154
	3/12	土砂災害避難訓練	荘原地区自治協会	学頭地区 (みはらし・新田畑 自治会)	いつ起きるか分からない災害にどんなことに注意し家族間また近くの人と連絡方法等の確認をしておく必要があるため訓練を実施する	学頭地区に土砂崩れが起きたという想定で避難訓練をした。家にいる人が避難場所に避難し避難食を試食。	荘原地区災害対策委員会	93
出西	8/7	男の料理教室	循環型くらしナビゲーター 坂本 美由紀	地区住民(男性)	高齢者・ひとり暮らしの方が増え、男女を問わず炊事力が必要になってきている。料理方法を学ぶとともに、食事の準備から後片づけまでを自分たちで行い、自立支援を促す。	「旬の野菜を使った美味しい料理」をテーマに環境と健康に良い、無農薬野菜を使った5品のメニューを2班に分かれ、協力して作った。	出西コミュニティセンター まちづくり部	19
	2/1	こんにやく作り体験	循環型くらしナビゲーター 坂本 美由紀	地区住民(男女)	老若男女を問わず、地元の食材を使用したこんにやく作りを通して、手作りの楽しさや美味しさを学ぶ。	男性1名、女性22名が2班に分かれ、男女が協力してこんにやく作りを体験する。作ったこんにやくの食べ方を教わる。男性の参加者が1名で残念であった。	出西コミュニティセンター まちづくり部	23
阿宮	10/22	地区住民参加型の避難訓練	斐川消防署	地区住民	緊急時に男性、女性関係なく地区で助け合い災害から身を守る	地区住民での一斉避難訓練、AED講習、炊き出し体験	阿宮地区災害対策委員会	192
	12/11	料理教室	三加茂忠義	地区住民	地区内のそば打ち技術を持つ方からその技術を学ぶ機会を設け、世代を超えた交流を目指す。また、今後のコミセン行事への積極的参加を図る。	そば打ち体験、会食	ふれあい交流部	23
	2/5	健康大会	勝部恵子(健康運動指導士) 原孝志(フィットネスリーダー)	地区住民	地区住民に自身の健康を見直してもらい、健康の増進を図る	男女が共にスタッフとして参加し、各種健康チェックや健康カルタ等の健康に対して考えるイベントを執り行う。	阿宮の健康を守る会 ふれあい交流部	39
伊波野	7/21日/25	コミュニティセンター清掃	—	地区住民(男女)	男女が共に協力し合って清掃活動をし、自然体の中で男女共同参画を実行する。	コミセン内外の清掃活動	女性部 環境保全連合会伊波野支部	各60
	12/6	男の料理教室	広岡久仁夫さん	地区住民(男性)	男性でも料理をし、進んで家事をする心と技術を学ぶ。	料理教室	コミュニティセンター	10
	12/5	住民参加の避難訓練	—	地区住民(男女)	災害時において、避難するための備蓄用品等を、女性専用の物も紹介。	避難訓練、および災害グッズの紹介等	伊波野地区災害対策本部	75

平成28年度 出雲市審議会等への女性の参画状況

平成28年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。

出雲市では、第3次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、平成28年度(H29.3.31)に女性の参画率を40%を掲げておりますが、現状は**28.2%**と低い状況です。引き続き、各所管において、**ポジティブアクション(積極的改善措置)**の取り組みをお願いいたします。
*1

*1 ポジティブアクション(積極的改善措置)
社会のあらゆる分野における活動に参画する機会についての、男女間の格差を改善するために、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対して、その機会を積極的に提供すること。

年度別参画率(参考)

	H27.4.1	H28.4.1	前年対比
各種審議会等への女性の参画率	27.8%	29.0%	1.2%
(全審議会等への女性の参画率)	27.0%	28.2%	1.2%
第3次行動計画目標値	40%	→	

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

(1) 市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの (2) 市長に建議等するもの (3) 市の政策・方針等の決定に関わるもの

※ 市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織(実行委員会等)は除きます。

(H28.4.1 時点調査)

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	H28参画率	H27参画率	比較増減	改選時期	任期	区分
行政改革部	—	行財政改革審議会	20	4	20.0%	20.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	2
		指定管理者候補者選定委員会 ★	7	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	30.3.31	2年	2
		公共施設譲渡先候補者選定委員会★	9	0	0.0%	—		29.3.31	2年	2
	計		36	4	11.1%	14.8%	↓ -3.7%			0
総合政策部	政策企画課									
	秘書課									
	広報情報課									
	交通政策課									
	自治振興課	コミュニティーセンター運営協議会				33.3%		29.3.31	2年	
	縁結び定住課	出雲ブランド化推進市民委員会	11	5	45.5%	35.0%	↑ 10.5%		◆	4
	計		11	5	45.5%	34.1%	↑ 11.4%			0
総務部	総務課	選挙管理委員会	4	2	50.0%	50.0%	→ 0.0%	29.5.26	4年	1
		固定資産評価審査委員会 ★	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	29.5.26	3年	1
		情報公開審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	2
		個人情報保護審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	2
		個人情報保護制度運営審議会	8	4	50.0%	50.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	2
		行政不服審査会	5	1	20.0%	—		29.3.31	1年	2
	人事課	職員健康審議会	6	2	33.3%	16.7%	↑ 16.6%	◆	◆	4
		公務災害補償認定委員会 ★	5	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	29.3.31	3年	2
		公務災害補償等審査会	3	1	33.3%	0.0%	↑ 33.3%	29.3.31	3年	2
	防災安全課	市防災会議、国民保護協議会	80	7	8.8%	5.1%	↑ 3.7%	30.3.31	2年	2
		原子力発電所環境安全対策協議会	35	7	20.0%	—		30.3.31	2年	4
		空家等対策協議会 ★	10	0	0.0%	—		29.3.31	2年	4
		原子力安全顧問会議 ★	6	0	0.0%	—		29.8.31	2年	4
	人権同和政策課	隣保館運営審議会	17	5	29.4%	29.4%	→ 0.0%	29.5.31	2年	2
		同和教育・啓発推進会議	116	15	12.9%	12.9%	→ 0.0%	27.7.31	2年	4
計		308	46	14.9%	11.2%	↑ 3.7%			0	

財政部	財政課										
	管財契約課	出雲市入札制度等監視委員会	5	1	20.0%	20.0%	→	0.0%	29.8.31	2年	4
	市民税課										
	資産税課										
	収納課										
	会計課										
	計		5	1	20.0%	20.0%	→	0.0%			0
健康福祉部	福祉推進課	民生委員推薦会 ★	9	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	29.3.31	3年	2
		民生委員・児童委員及び主任児童委員	427	183	42.9%	43.1%	↓	-0.2%	28.11.30	3年	3
		障がい支援区分認定審査会	10	5	50.0%	50.0%	→	0.0%	29.3.31	2年	2
		障がい者施策推進協議会	24	10	41.7%	41.7%	→	0.0%	29.3.31	3年	4
		地域福祉計画推進委員会	15	5	33.3%	40.0%	↓	-6.7%	30.3.31	2年	4
	高齢者福祉課	介護認定審査会	58	39	67.2%	65.5%	↑	1.7%	29.3.31	2年	2
		介護保険運営協議会	24	8	33.3%	29.2%	↑	4.1%	29.3.31	2年	2
		老人ホーム入所判定委員会	5	2	40.0%	20.0%	↑	20.0%	29.3.31	2年	2
	健康増進課	予防接種健康被害調査委員会	5	1	20.0%	0.0%	↑	20.0%	29.3.31	2年	2
		健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議	17	8	47.1%	27.8%	↑	19.3%	30.3.31	2年	2
	市民課							0.0%			
	保険年金課	国民健康保険運営協議会	18	6	33.3%	33.3%	→	0.0%	29.5.31	2年	2
	計		612	267	43.6%	42.6%	↑	1.0%			0
子ども未来部	子ども政策課	要保護児童対策地域協議会	27	3	11.1%	6.5%	↑	4.6%	30.3.31	2年	4
		出雲市子ども・子育て会議	20	5	25.0%	15.0%	↑	26.2%	30.3.31	2年	2
	保育幼稚園課	市立保育所における苦情解決対策第三者委員会	4	3	75.0%	75.0%	→	0.0%	29.8.31	2年	4
	計		51	11	21.6%	14.5%	↑	7.1%			0
市民文化部	市民活動支援課	生涯学習委員	13	8	61.5%	53.3%	↑	8.2%	28.3.31	2年	2
		男女共同参画推進委員会	10	5	50.0%	50.0%	→	0.0%	30.3.31	2年	2
	出雲中央図書館	出雲市図書館協議会	11	5	45.5%	45.5%	→	0.0%	28.12.31	2年	2
	文化スポーツ課	出雲市スポーツ振興審議会	18	4	22.2%	—			29.11.29	2年	2
		出雲市芸術文化振興会議	17	8	47.1%	47.1%	→	0.0%	28.6.30	2年	2
	文化財課	文化財保護審議会 ★	13	0	0.0%	7.7%	↓	-7.7%	29.9.30	2年	2
		出雲弥生の森博物館運営協議会	13	3	23.1%	23.1%	→	0.0%	29.10.31	2年	4
計		95	33	34.7%	38.0%	↓	-3.3%			0	
経済環境部	産業振興課										
	商工労働課	出雲ブランド商品認定審査会 ★	7	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	28.8.25	2年	4
	観光交流推進課										
	環境政策課	環境審議会	20	4	20.0%	20.0%	→	0.0%	28.7.31	2年	2
	環境施設課										
	計		27	4	14.8%	14.8%	→	0.0%			0
農林水産部	農業振興課	農業振興地域整備促進協議会				6.3%		28.3.31	2年		
	農林基盤課										
	森林政策課	地域森林再生協議会	21	1	4.8%	—					4
		有害鳥獣被害対策協議会 ★	29	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	29.3.31	2年	4
	水産振興課										
計		50	1	2.0%	2.2%	↓	-0.2%			0	

都市建設部	建設企画課										
	道路建設課										
	道路河川維持課										
	地籍調査課										
	都市計画課	都市計画審議会	18	6	33.3%	23.5%	↑ 9.8%	30.2.9	2年	2	
	まちづくり推進課										
	建築住宅課	建築審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	2	
	計		23	7	30.4%	22.7%	↑ 7.7%			0	
上下水道局	水道営業課										
	水道施設課										
	下水道管理課										
	下水道建設課										
	計		0	0	0%	0%				0	
会計管理者	出納室										
議会事務局	議会事務局										
	計			0	0%	0%				0	
教育委員会	教育政策課	教育委員	5	2	40.0%	40.0%	→ 0.0%	◆	4年	1	
		教育政策審議会	15	6	40.0%	40.0%	→ 0.0%	28.7.2	2年	2	
		高野令一育英奨学事業運営委員会	8	2	25.0%	25.0%	→ 0.0%	29.6.30	2年	4	
		奨学事業運営委員会	7	2	28.6%	28.6%	→ 0.0%	27.6.30	2年	2	
		地域学校運営理事会	676	160	23.7%	23.4%	↑ 0.3%	31.3.31	3年	4	
	学校教育課										
	児童生徒支援課	就学指導委員会	20	15	75.0%	70.0%	↑ 5.0%	29.3.31	2年	4	
		特別支援教育推進委員会	12	9	75.0%	75.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	4	
		いじめ問題対策委員会	7	2	28.6%	14.3%	↑ 14.3%	30.3.31	2年	2	
	教育施設課										
	学校給食課	食物アレルギー対応給食判定委員会 ★	8	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	29.3.31	2年	2	
		学校給食センター第二次再編整備検討委員会	16	4	25.0%	—		28.6.30	0.75年	4	
	出雲科学館	科学館運営理事会 ★	13	0	0.0%	25.0%	↓ -25.0%	30.2.17	2年	4	
	計		787	202	25.7%	25.5%	↑ 0.2%			0	
選挙管理委員会	事務局						総務課表記	4年			
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0	
監査委員	事務局	監査委員 ★	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	◆	4年	1	
	計		3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0	
公平委員会	書記	公平委員会	3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	4年	1	
	計		3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%			0	
農業委員会	事務局	出雲市農業委員会	47	3	6.4%	0.0%	↑ 6.4%	29.9.21	3年	1	
		(斐川町農業委員会)	20	1	5.0%	5.0%	→ 0.0%	28.6.12	3年	1	
	計		67	4	6.4%	0.0%	↑ 6.4%			0	
固定資産評価審査委員会	書記	固定資産評価審査委員						総務課表記			
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0	
消防本部	消防総務課										
	予防課										
	警防課										
	指令課										
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0	

総合医療センター	診療部									
	医療技術部									
	看護部									
	事務局(病院管理課)									
	地域医療連携室									
	健康管理センター									
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
平田支所										
佐田支所										
多伎支所										
湖陵支所										
大社支所										
斐川支所										
総計	合計	2,078	586	28.2%	27.0%	1.2%				

◆…改選時期、任期の統一表記不可(各委員の任命時が異なるため)

区分別女性の参画率	委員数	(内女性委員数)	参画率	委員会数
1. 地方自治法第180条の5に基づく委員会 (執行機関として置かなければならない委員会及び委員)	85	9	10.6%	7
2. 地方自治法第202条3に基づく審議会等 (執行機関の附属機関として置くことができる審議会等)	492	149	30.3%	33
3. その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等	427	183	42.9%	1
4. 1～3以外(要綱等により設置されている審議会等)	1074	245	22.8%	21
合計	2078	586		62

[各種審議会数値 区分2・3・4]
委員数 内女性委員数 参画率

1,993 577 29.0%

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員(上記区分1)は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

★をつけて網掛けをしている審議会は、女性の参画がない審議会です。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
女性の参画のない審議会の数	9	8	7	7	8	10	11	13

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2005 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申(男女共同参画のまちづくり懇話会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定(12/16) ・出雲市男女共同参画都市宣言議決(12/16) ・出雲市男女共同参画推進本部設置 ・出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・男女共同参画宣言都市記念式典開催(3/4) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申(男女共同参画推進委員会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3/31) 	2005 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足(8/20) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(10/16) ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案(11/25) ・上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催(3/4)
2006 (H18)	<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催(3/11) 	2006 (H18)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記実行委員会が「2006 男女共同参画フェスタ」開催(6/4) ・上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集
2007 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設(4/1) ・出雲市女性相談センターの新設 ・平成20年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定(7/20) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 	2007 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会準備会発足(10/11) ・準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミット in おおつ視察(11/2・3) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(2/24) ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会設立(3/26)
2008 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7・11/8) ・出雲市DV対策基本計画策定(3月) 	2008 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7・8)
2009 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> ・DVワンストップ相談窓口の設置(4月) ・第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) 	2009 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施(H21. 10～)
2010 (H22)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組検討(H22. 8～H23. 9) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 	2010 (H22)	
2011 (H23)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組を提言 ・第2次出雲市DV対策基本計画策定 	2011 (H23)	
2012 (H24)	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) 	2012 (H24)	
2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災(復興)対策の推進について提言(2月) 	2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもいやり防災部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の3部会となり、より具体的な取組を実施
2014 (H26)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、第4次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始 	2014 (H26)	
2015 (H27)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の 	2015 (H27)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネット

2017 (H29)	<p>調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（1月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月） ・第3次出雲市DV対策基本計画策定 	2017 (H29)	<p>ワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施</p>
------------	--	------------	---